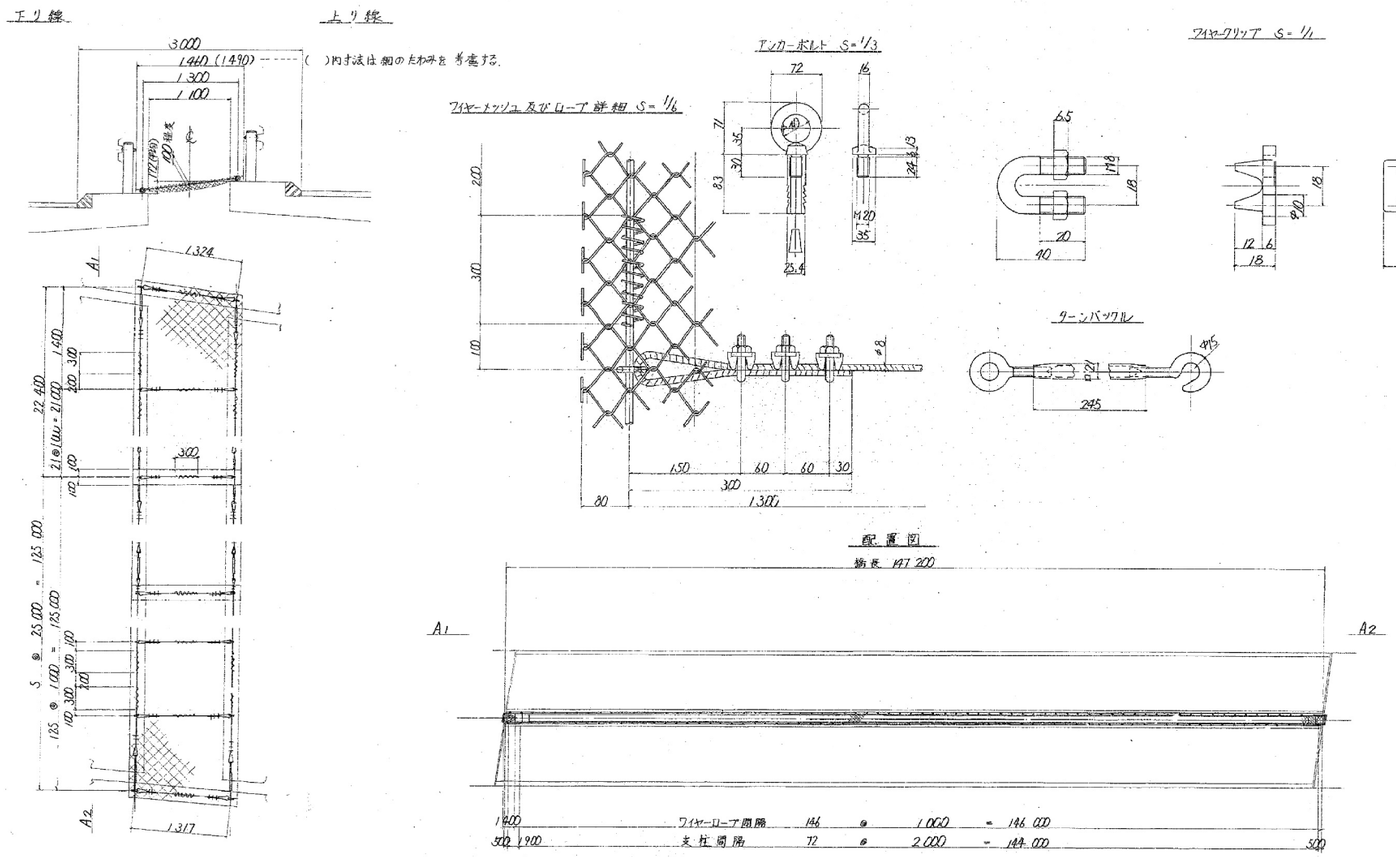
中央分離帯転落防止網撤去工図（その1）

（錦多峰川橋）



転落防止網 数量表

品名	形状・寸法	単位	数量	規格等
ひし形金網	φ3.2 × 56	m²	219.9	JIS G 3552 JIS G 3532（亜鉛メッキ鉄線4種）
ジョイントコイル	φ3.2 × 50 × 300	個	685	JIS G 3532（亜鉛メッキ鉄線4種）
ワイヤーロープ	φ8	m	58836	JIS G 3525（普通Zより亜鉛メッキ4号ロープ）
アンカーボルト	M20	個	294	JIS G 3101（一般構造用圧延鋼材 SS2種）溶融亜鉛メッキ
ワイヤークリップ	M8用	〃	954	溶融亜鉛メッキ
ターンバックル	φ15	〃	12	〃

注記、ガードレールの施工範囲は孔抜き及び200φ管の取付迄とする。

数量表

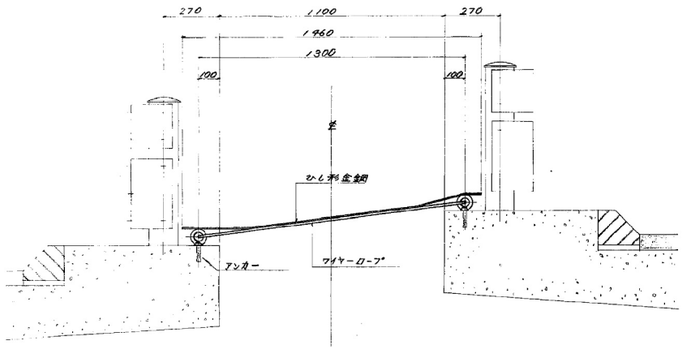
項目	単位	数量	備考
中央分離帯転落防止網撤去工	m2	219.9	

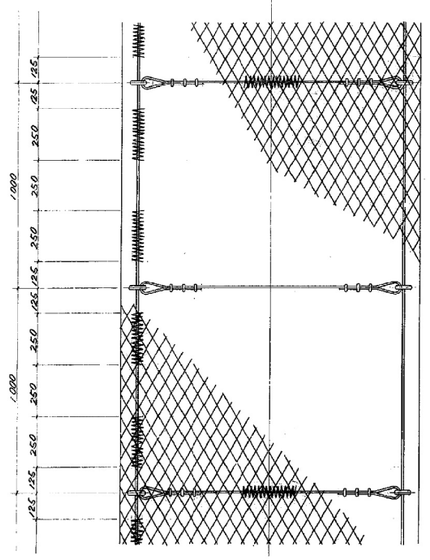
道央自動車道 苫小牧川橋床版取替工事			
図面の種類	中央分離帯転落防止網撤去工図（その1） 錦多峰川橋		
縮尺	図示	図面番号	／
設計会社名	安藤ハザマ・岩田地崎JV		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 北広島管理事務所		

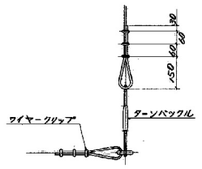
中央分離帯転落防止網撤去工図（その2）

苫小牧川橋

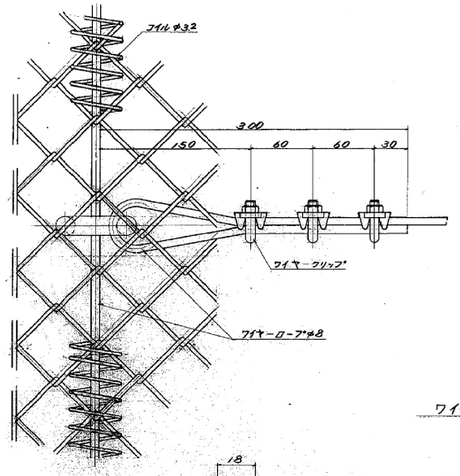
転落防止網 S=1:10



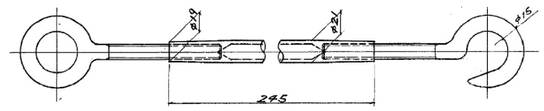




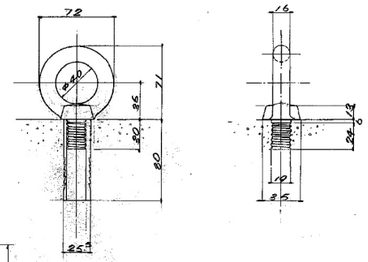
金網，ワイヤーロープ S=1:2



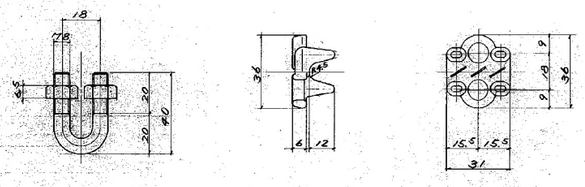
ターンバックル

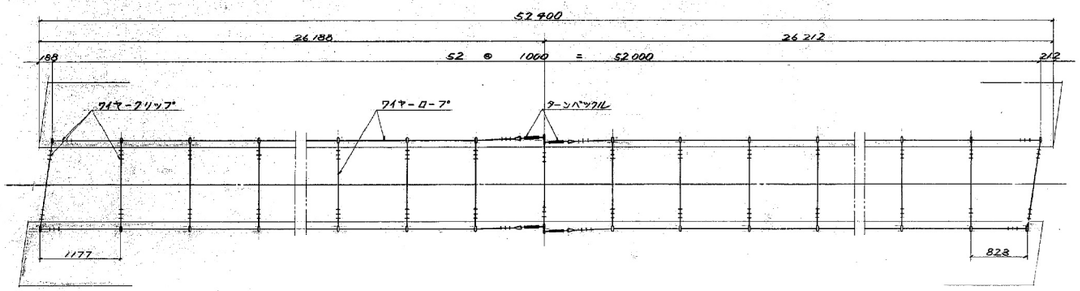


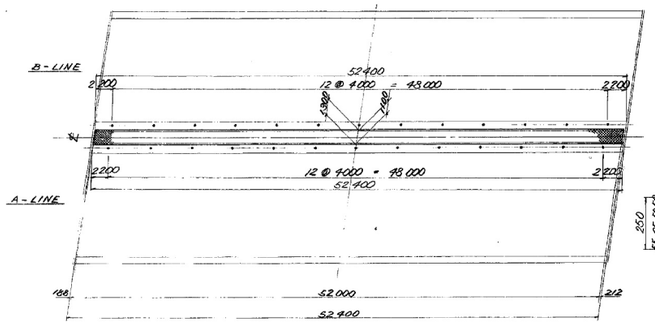
アンカー S=1:2



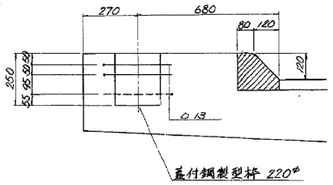
ワイヤークリップ S=1:1







配置図 S=1:200



ガードロープ箱抜

材料表

名称	寸法	数量	摘要
ひし形金網	3.2 × 56	75.9 m2	JIS G 3532 3種亜鉛メッキ鉄線
ワイヤーロープ	φ8	206000	JIS G 3525 1号 9種電気亜鉛
ターンバックル	φ15	4	SS41 溶融亜鉛メッキ HDZ35A
コイル	3.2 × 50 × 250	261	JIS G 3532 3種亜鉛メッキ鉄線
ワイヤークリップ	φ8	342	溶融亜鉛メッキ HDZ35A
アンカー	φ19	108	〃 〃

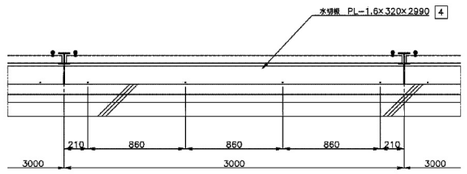
数量表

項目	単位	数量	備考
中央分離帯転落防止網撤去工	m2	75.9	

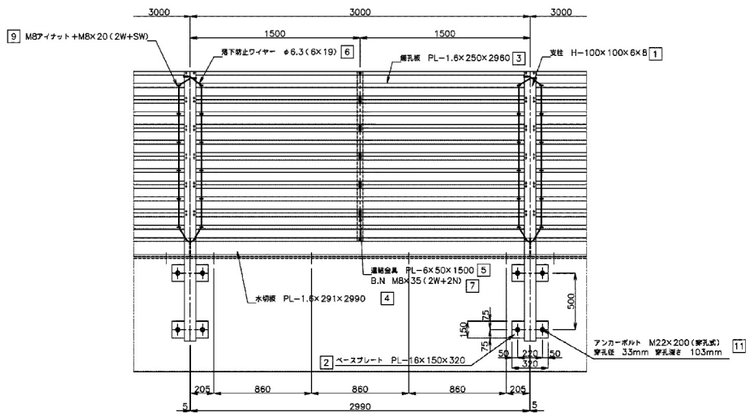
道央自動車道 苫小牧川橋床版取替工事			
図面の種類	中央分離帯転落防止網撤去工図（その2） 苫小牧川橋		
縮尺	図示	図面番号	／
設計会社名	安藤ハザマ・岩田地崎JV		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 北広島管理事務所		

飛雪防止柵撤去工図

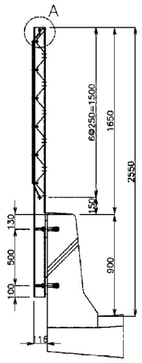
（錦多峰川橋）



平面図 S=1：20



背面図 S=1：20

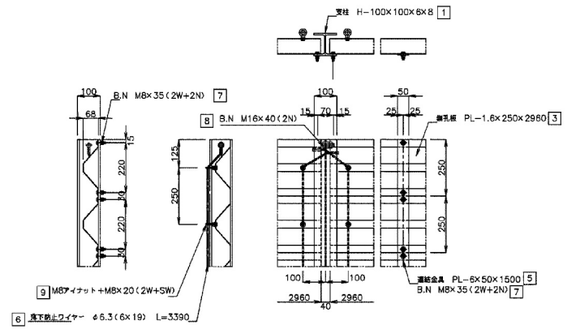


側面図 S=1：20

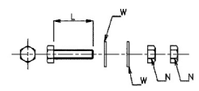
飛雪防止柵工 C1−3 材料表

L=30m（10スパン）一箇所当り

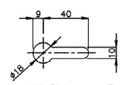
符号	名称	形状・寸法	単位	数量	単重	重量	備考	
1	支柱	H−100×100×6×8×2380	本	11	40.22	442.42	JIS G3101 SS400	HDZ55
2	ベースプレート	PL−16×150×320	枚	22	6.03	132.66	JIS G3101 SS400	
3	鋼孔板	PL−1.6×250×2960	枚	60	11.85	711.00	極厚目付高耐食性溶融亜鉛めっき鋼板 SGH400相当	HDZ45同等以上
4	水切板	PL−1.6×291×2990	枚	10	10.93	109.30	JIS G3101 SS400	HDZ35
5	連結金具	PL−6×50×1500	枚	10	3.53	35.30	JIS G3101 SS400	HDZ55
6	落下防止ワイヤー	φ6.3（6×19） G/O ナイロン被覆 L=3390	枚	11	0.47	5.17	JIS G3525	
7	ボルト・ナット	M8×35（2W+2N）	組	360	0.03	10.80	JIS B1180.1181相当品	HDZ35
8	ボルト・ナット	M16×40（2N）	組	11	0.17	1.87	JIS B1180.1181相当品	HDZ35
9	アイナット・ボルト	M8併＋M8×20（2W+SW）	組	132	0.05	6.60	JIS B1180.1181相当品	HDZ35
10	アンカーボルト	M8×50（穿孔式）	組	40	0.02	0.80	JIS B1180.1181相当品	HDZ35
11	アンカーボルト	M22×200（穿孔式）	組	44	0.97	42.68	JIS B1180.1181相当品	HDZ35



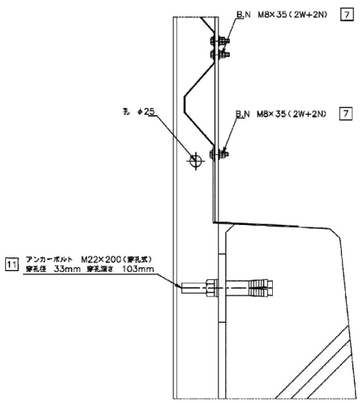
パネル取付詳細図 S=1：10



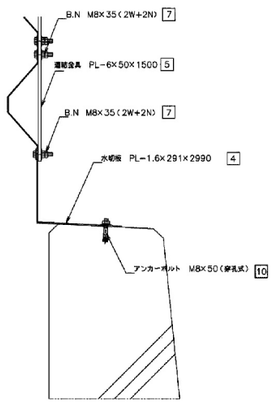
ボルト・ナット S=1：2



A部詳細図 S=1：2



柱脚部詳細図 S=1：5



中間部断面詳細図 S=1：5

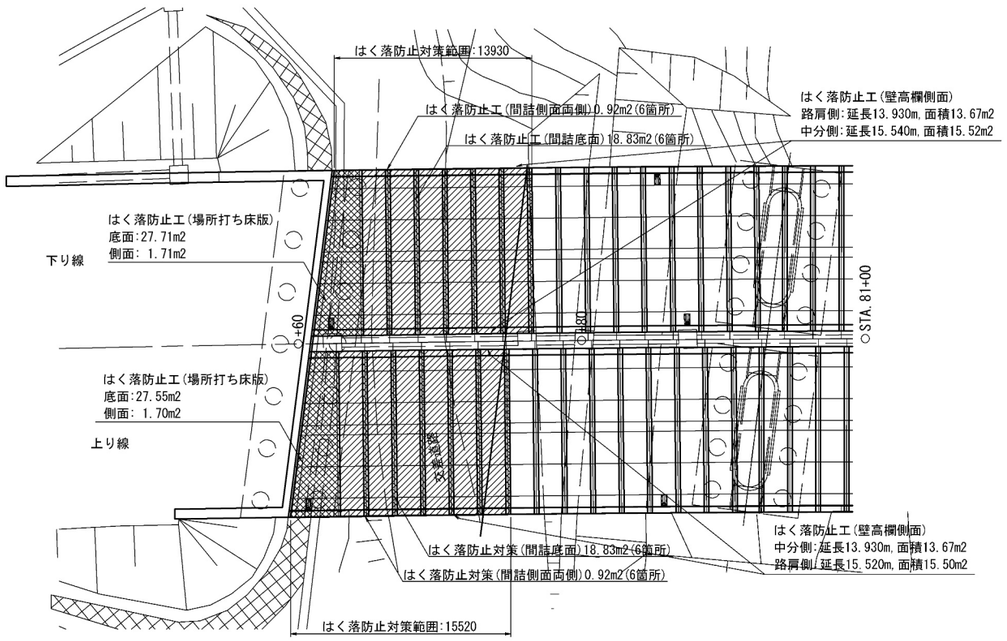
数量表

項目	対象	単位	数量	備考
飛雪防止柵撤去工	下り線	m	45.0	
	上り線	m	45.0	
	合計	m	90.0	

道央自動車道 苫小牧川橋床版取替工事			
図面の種類	飛雪防止柵撤去工図 錦多峰川橋		
縮尺	図示	図面番号	/
設計会社名	安藤ハザマ・岩田地崎JV		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 北広島管理事務所		

施工記録表詳細図（その1）　S=1:60
（錦多峰川橋）

位置図　S=1：400



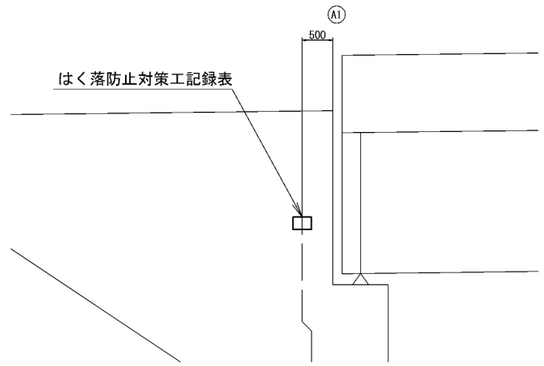
数量表

項　　目	単位	数量			備考
		上り	下り	合計	
施工記録表 はく落防止対策記録表	箇所	1	1	2	

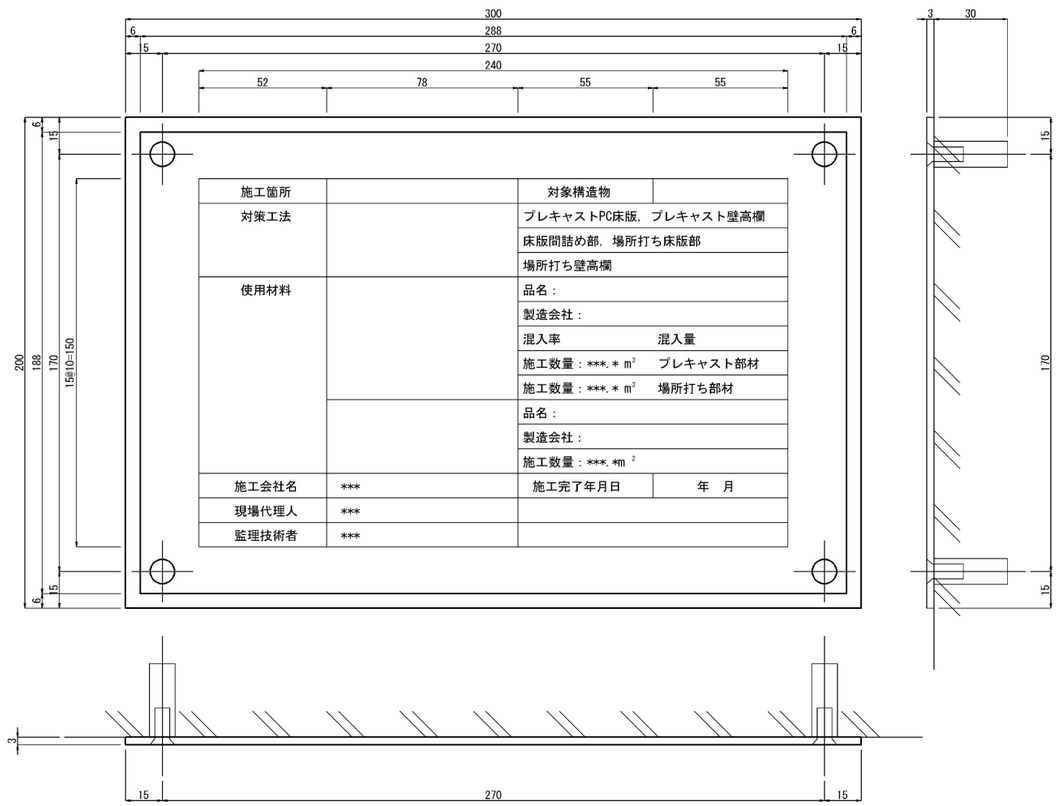
場所打ち部（床版、壁高欄、間詰）

ﾌﾟﾚｷｬｽﾄ部（床版、壁高欄）

はく落防止対策工記録表　取付位置図 S=1:100



はく落防止対策工記録表　レイアウト図 S=1:2.5



施工箇所		対象構造物	
対策工法		プレキャストPC床版，プレキャスト壁高欄	
		床版間詰め部，場所打ち床版部	
		場所打ち壁高欄	
使用材料		品名：	
		製造会社：	
		混入率　　混入量	
		施工数量：***.＊ m^3　プレキャスト部材	
		施工数量：***.＊ m^3　場所打ち部材	
		品名：	
		製造会社：	
		施工数量：***.＊m^2	
施工会社名	***	施工完了年月日	年　月
現場代理人	***		
監理技術者	***		

固定金具
4 － 低頭皿小ねじ（M6×15，SUS304）
4 － あと施工アンカー（M6×L30，SUS304）

注意事項
1.材料はJIS H4000 A 5052P(アルミニウム板)とする。
2.表面は透明の高耐候性フィルムにより被覆する。
3.はく落防止対策工記録表に用いる色は白地に文字は黒色とする。字体はゴシック体とする。

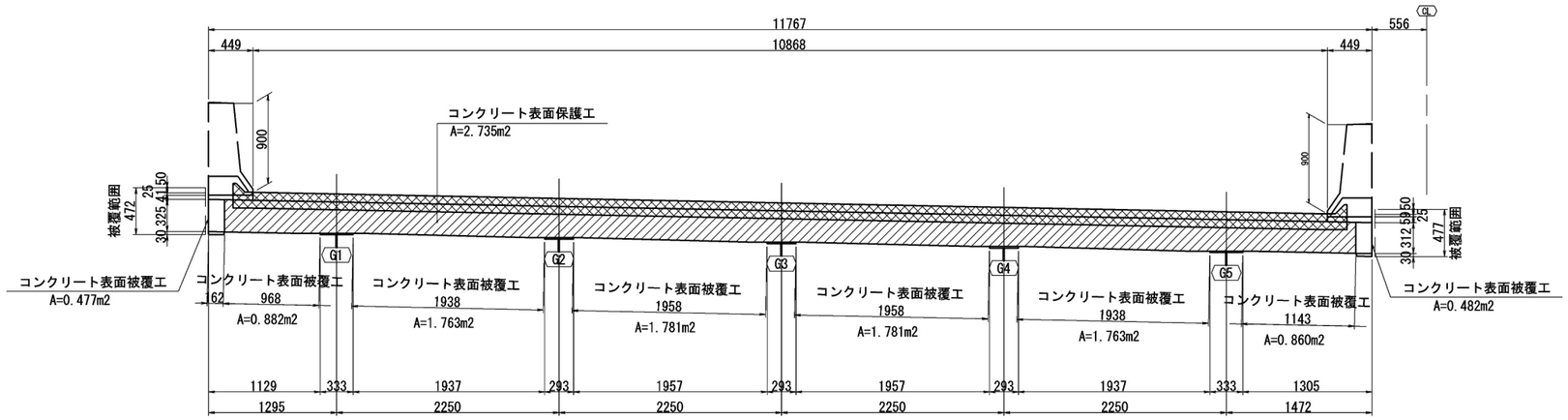
道央自動車道 苫小牧川橋床版取替工事			
図面の種類	施工記録表詳細図（その1） 錦多峰川橋		
縮　尺	図　示	図面番号	/
設計会社名	安藤ハザマ・岩田地崎JV		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 北広島管理事務所		

施工記録表詳細図（その2）

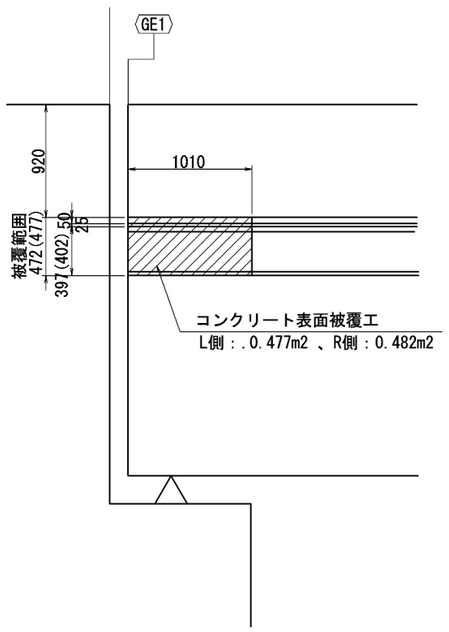
S=1:60

（錦多峰川橋　下り線）

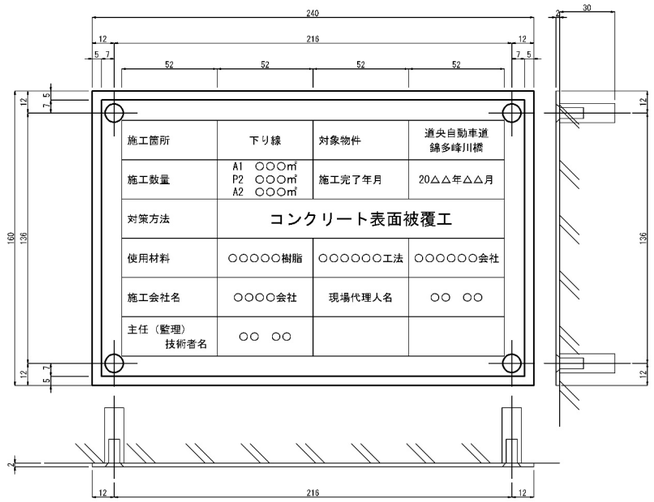
断 面 図　S=1:75



断　面　図　S=1:25



コンクリート表面被覆工記録表

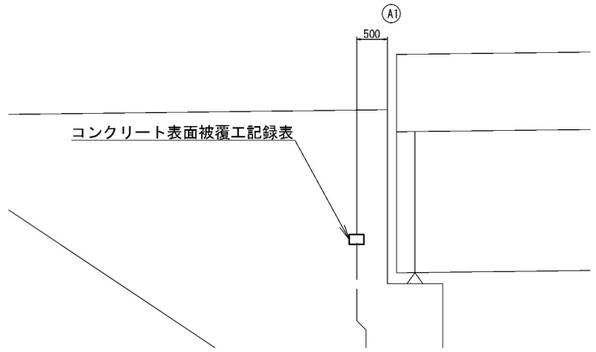


施工箇所	下り線	対象物件	道央自動車道 錦多峰川橋
施工数量	A1　○○○m² P2　○○○m² A2　○○○m²	施工完了年月	20△△年△△月
対策方法	コンクリート表面被覆工		
使用材料	○○○○○樹脂	○○○○○○工法	○○○○○○会社
施工会社名	○○○○会社	現場代理人名	○○　○○
主任（監理） 技術者名	○○　○○		

固定金具
4 － 低頭皿小ねじ（M6×15, SUS304）
4 － あと施エアンカー（M6×L30, SUS304）

注意事項
1. 材料はJIS H4000 A 5052P(アルミニウム板)とする。
2. 表面は透明の高耐候性フィルムにより被覆する。
3. はく落防止対策工記録表に用いる色は白地に文字は黒色とする。字体はゴシック体とする。

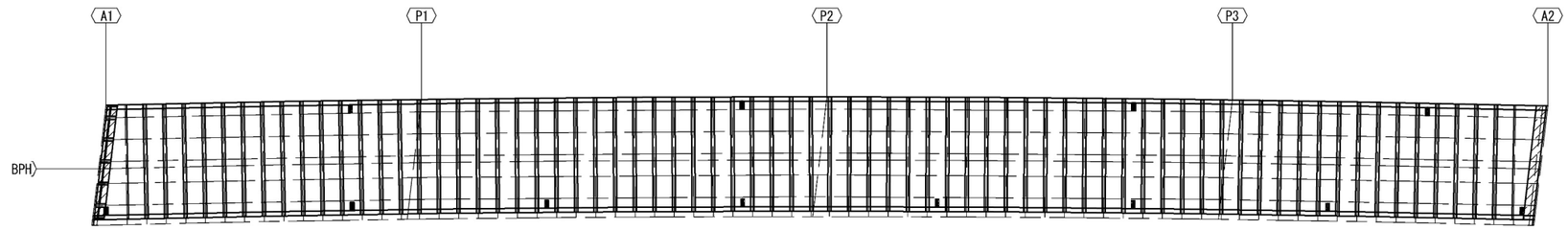
コンクリート表面被覆工記録表　取付位置図



数量表

項　　目	単位	数量	備考
施工記録表 コンクリート表面被覆工記録表	箇所	1	

位 置 図　S=1:750



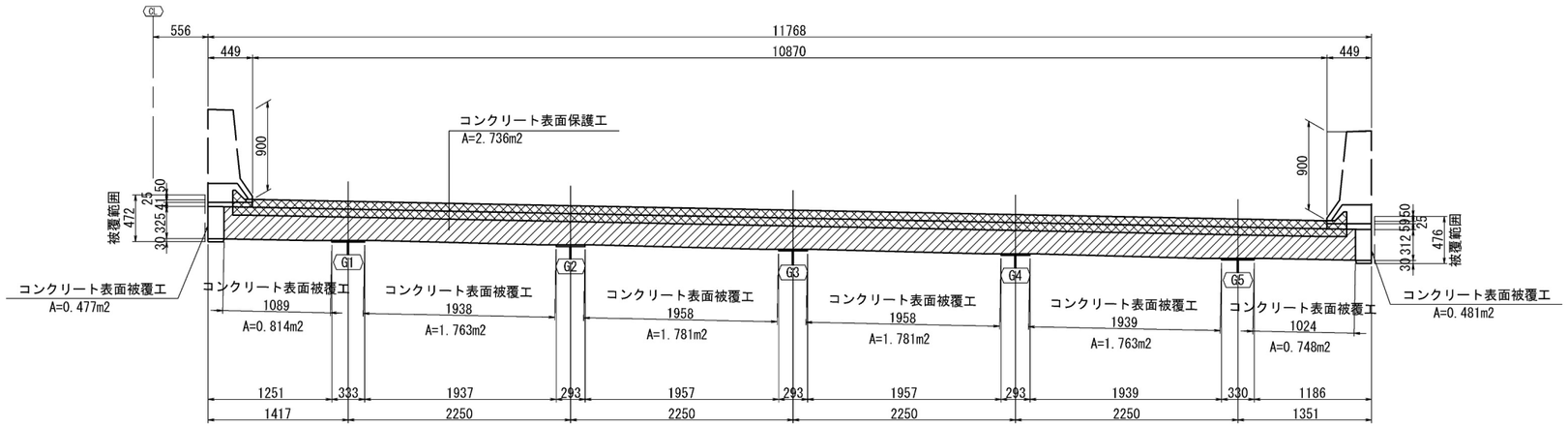
道央自動車道 苫小牧川橋床版取替工事			
図面の種類	施工記録表詳細図（その2） 錦多峰川橋　下り線		
縮　尺	図　示	図面番号	/
設計会社名	安藤ハザマ・岩田地崎JV		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 北広島管理事務所		

施工記録表詳細図（その3）

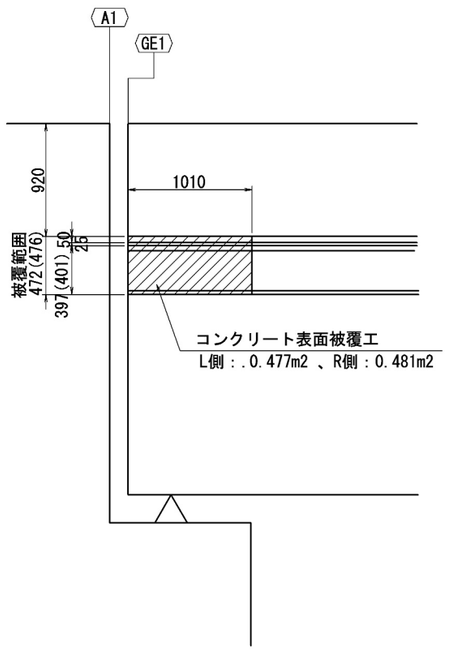
S=1:60

（錦多峰川橋　上り線）

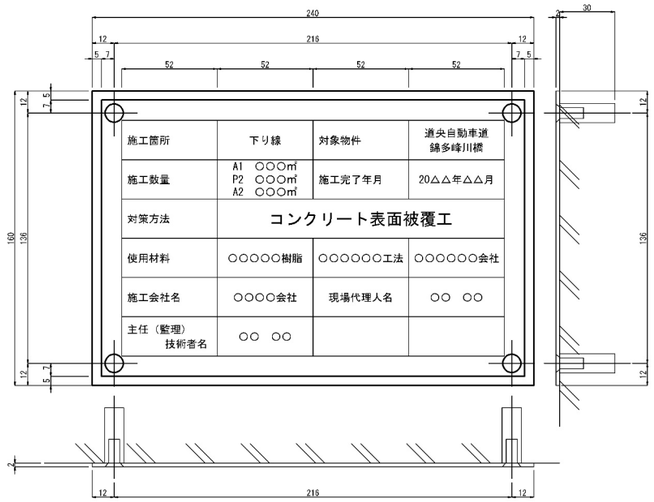
断 面 図　S=1:75



側 面 図　S=1:75



コンクリート表面被覆工記録表

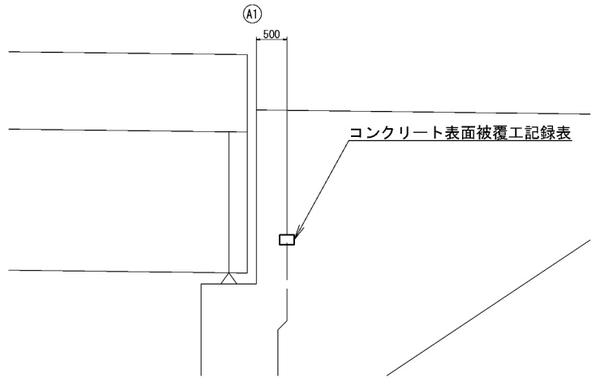


施工箇所	下り線	対象物件	道央自動車道 錦多峰川橋
施工数量	A1　○○○㎡ P2　○○○㎡ A2　○○○㎡	施工完了年月	20△△年△△月
対策方法	コンクリート表面被覆工		
使用材料	○○○○○樹脂	○○○○○○工法	○○○○○○会社
施工会社名	○○○○会社	現場代理人名	○○　○○
主任（監理） 技術者名	○○　○○		

固定金具
4 - 低頭皿小ねじ (M6×15, SUS304)
4 - あと施エアンカー (M6×L30, SUS304)

注意事項
1. 材料はJIS H4000 A 5052P(アルミニウム板)とする。
2. 表面は透明の高耐候性フィルムにより被覆する。
3. はく落防止対策工記録表に用いる色は白地に文字は黒色とする。字体はゴシック体とする。

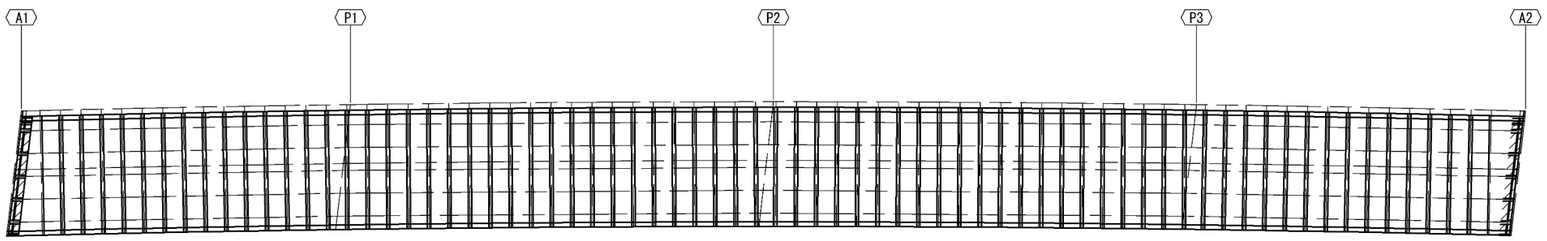
コンクリート表面被覆工記録表　取付位置図



数量表

項　　目	単位	数量	備考
施工記録表 コンクリート表面被覆工記録表	箇所	1	

位 置 図　S=1:750



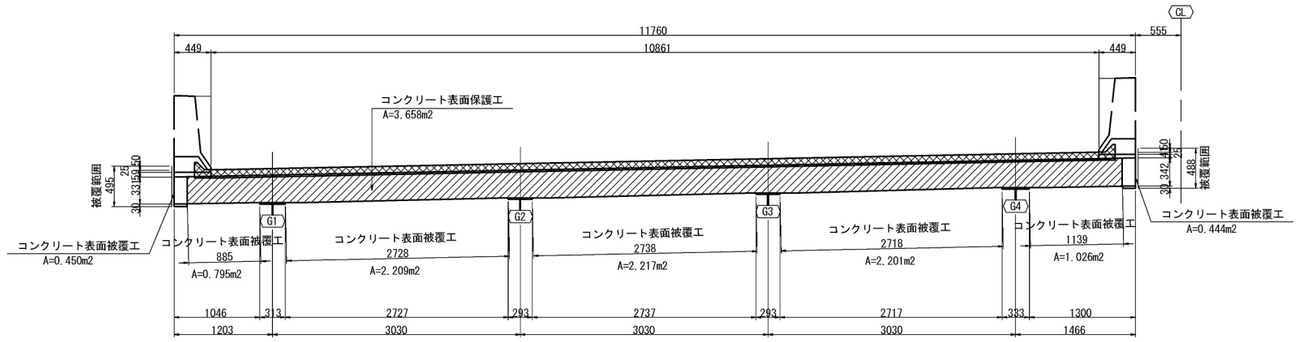
道央自動車道 苫小牧川橋床版取替工事			
図面の種類	施工記録表詳細図（その3） 錦多峰川橋　上り線		
縮　尺	図　示	図面番号	/
設計会社名	安藤ハザマ・岩田地崎JV		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 北広島管理事務所		

施工記録表詳細図（その4）

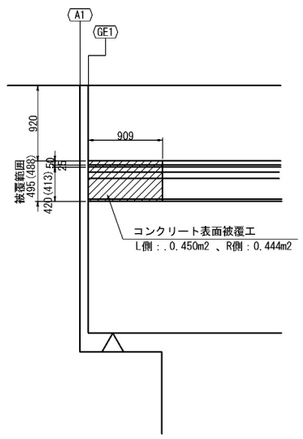
S=1:60

（苫小牧川橋　下り線）

断 面 図　S=1:75

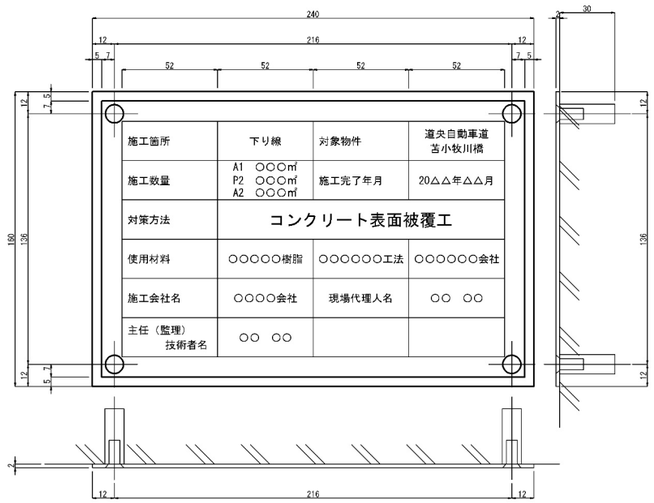


側 面 図　S=1:75



※( )内はR側寸法を示す。

コンクリート表面被覆工記録表

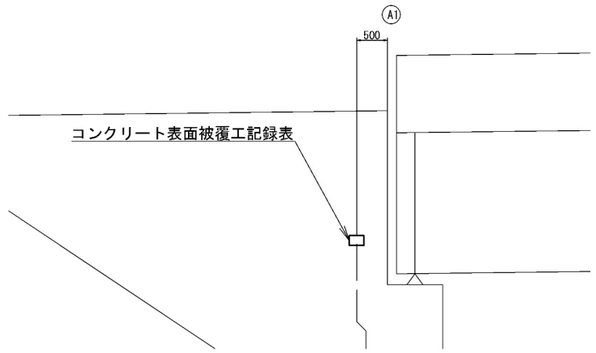


施工箇所	下り線	対象物件	道央自動車道 苫小牧川橋
施工数量	A1　○○○㎡ P2　○○○㎡ A2　○○○㎡	施工完了年月	20△△年△△月
対策方法	コンクリート表面被覆工		
使用材料	○○○○○樹脂	○○○○○○工法	○○○○○○会社
施工会社名	○○○○会社	現場代理人名	○○　○○
主任（監理） 技術者名	○○　○○		

固定金具
4 － 低頭皿小ねじ（M6×15，SUS304）
4 － あと施工アンカー（M5×L30，SUS304）

注意事項
1. 材料はJIS H4000 A 5052P(アルミニウム板)とする。
2. 表面は透明の高耐候性フィルムにより被覆する。
3. はく落防止対策工記録表に用いる色は白地に文字は黒色とする。字体はゴシック体とする。

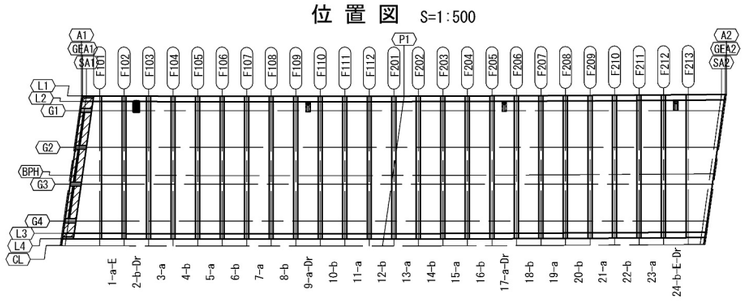
コンクリート表面被覆工記録表　取付位置図



数量表

項　　目	単位	数量	備考
施工記録表 コンクリート表面被覆工記録表	箇所	1	

位 置 図　S=1:500



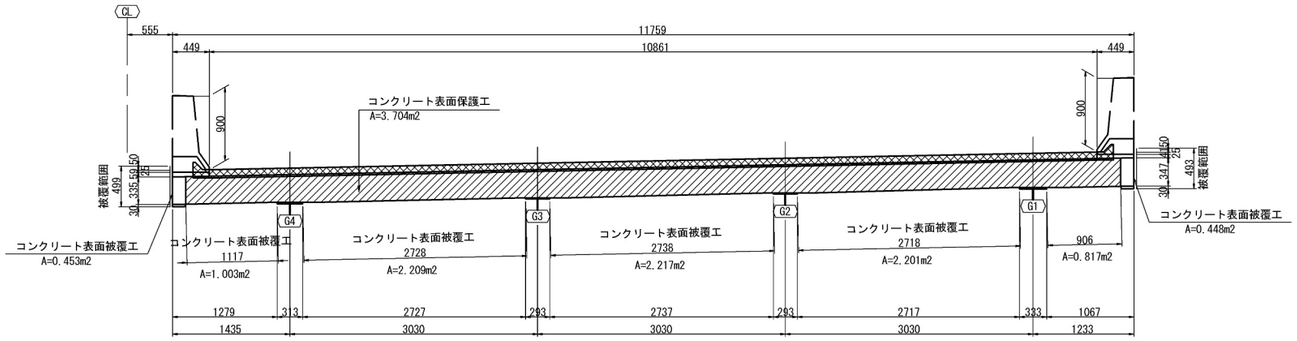
道央自動車道 苫小牧川橋床版取替工事			
図面の種類	施工記録表詳細図（その4） 苫小牧川橋　下り線		
縮　尺	図　示	図面番号	/
設計会社名	安藤ハザマ・岩田地崎JV		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 北広島管理事務所		

施工記録表詳細図（その5）

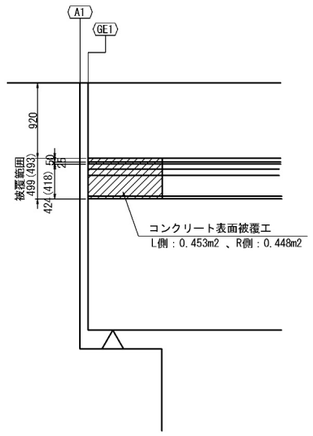
S=1:60

（苫小牧川橋　上り線）

断 面 図　S=1:75

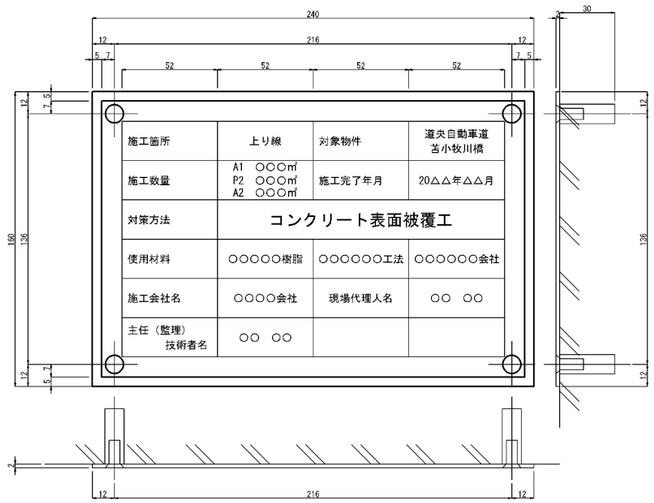


側 面 図　S=1:75



※( )内はR側寸法を示す。

コンクリート表面被覆工記録表

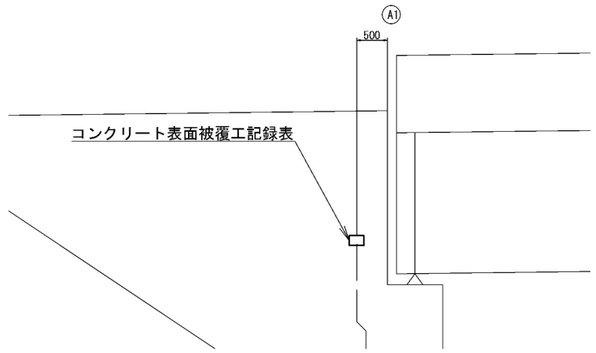


施工箇所	上り線	対象物件	道央自動車道 苫小牧川橋
施工数量	A1　○○○㎡ P2　○○○㎡ A2　○○○㎡	施工完了年月	20△△年△△月
対策方法	コンクリート表面被覆工		
使用材料	○○○○○樹脂	○○○○○○工法	○○○○○○会社
施工会社名	○○○○会社	現場代理人名	○○　○○
主任（監理） 技術者名	○○　○○		

固定金具
4 － 低頭皿小ねじ（M6×15，SUS304）
4 － あと施エアンカー（M6×L30，SUS304）

注意事項
1. 材料はJIS H4000 A 5052P(アルミニウム板)とする。
2. 表面は透明の高耐候性フィルムにより被覆する。
3. はく落防止対策工記録表に用いる色は白地に文字は黒色とする。字体はゴシック体とする。

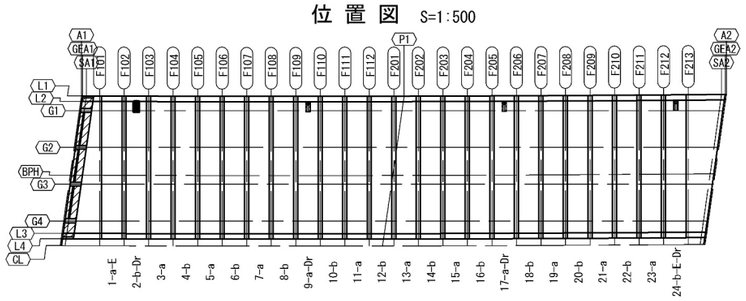
コンクリート表面被覆工記録表　取付位置図



数量表

項　　目	単位	数量	備考
施工記録表 コンクリート表面被覆工記録表	箇所	1	

位 置 図　S=1:500

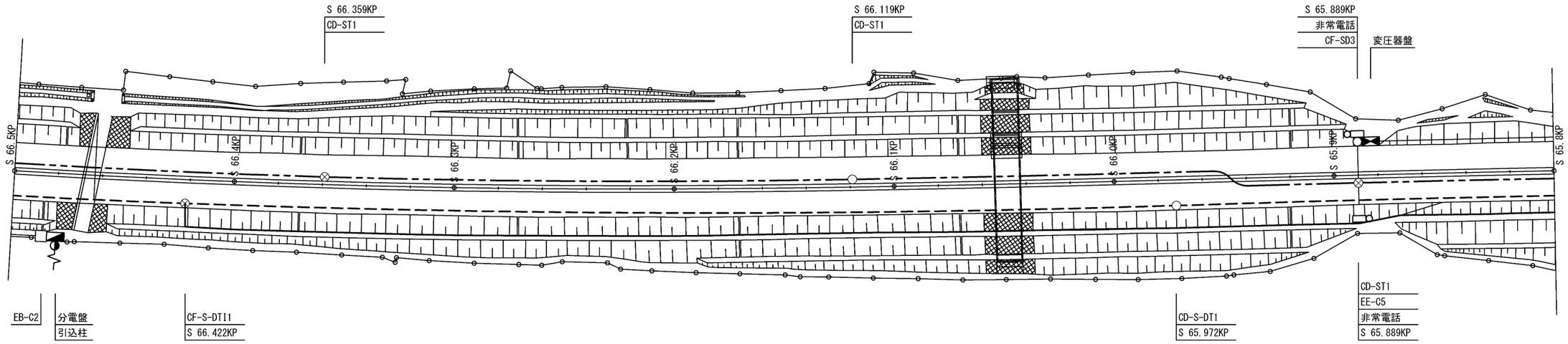


道央自動車道 苫小牧川橋床版取替工事			
図面の種類	施工記録表詳細図（その5） 苫小牧川橋　上り線		
縮　尺	図　示	図面番号	/
設計会社名	安藤ハザマ・岩田地崎JV		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 北広島管理事務所		

通信管路工（その１）

迂回仮設管路計画図（その１）　S=1:2000

（白老IC～苫小牧西IC間 KP S66.500 ～ KP S65.800）

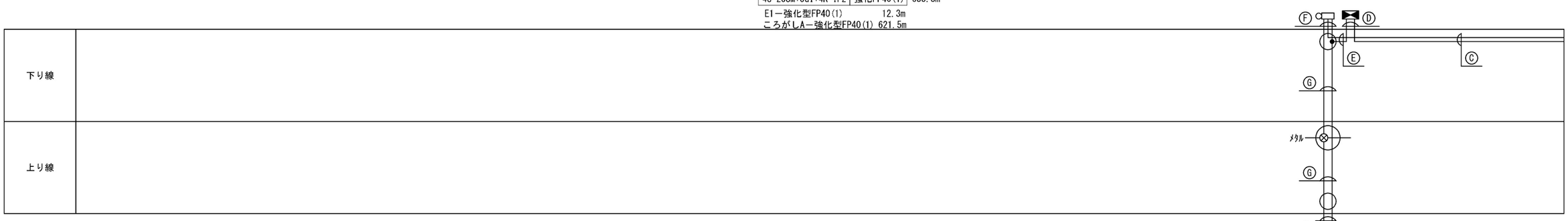


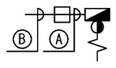
（仮設）

48-20SM+0GI+4K-IF2	強化FP40(1)	633.8m

E1ー強化型FP40(1)　12.3m

ころがしAー強化型FP40(1)　621.5m





Ⓐ

路	VVR 22sq-2C,IV5.5sq	VE54

Ⓑ

路	SC-VVR 22sq-2C,A5.5sq	直埋

Ⓒ

50	CCP-AP 0.65-10P	VE28
路	SC-VVR 3.5sq-2C,A5.5sq	直埋

Ⓓ

非	VVR 3.5sq-2C	VE54
路	VVR 3.5sq-2C,IV5.5sq	

Ⓔ

50	CCP-AP 0.65-10P	VE28
非	SC-VVR 3.5sq-2C,A5.5sq	直埋

Ⓕ

非	CCP-AP 0.65-20P	VE70
50	CCP-AP 0.65-10P	
非	VVR 3.5sq-2C,IV5.5sq	

Ⓖ

非	CCP-AP 0.65-20P	P25
非	VVR 3.5sq-2C,IV5.5sq	P25
		P25

Ⓗ

非	CCP-AP 0.65-20P	VE70
非	VVR 3.5sq-2C,IV5.5sq	

凡　例

- ：メタルケーブル迂回仮設管路
- ：光ケーブル迂回仮設管路
- ：メタルケーブル既設管路
- ：光ケーブル既設管路

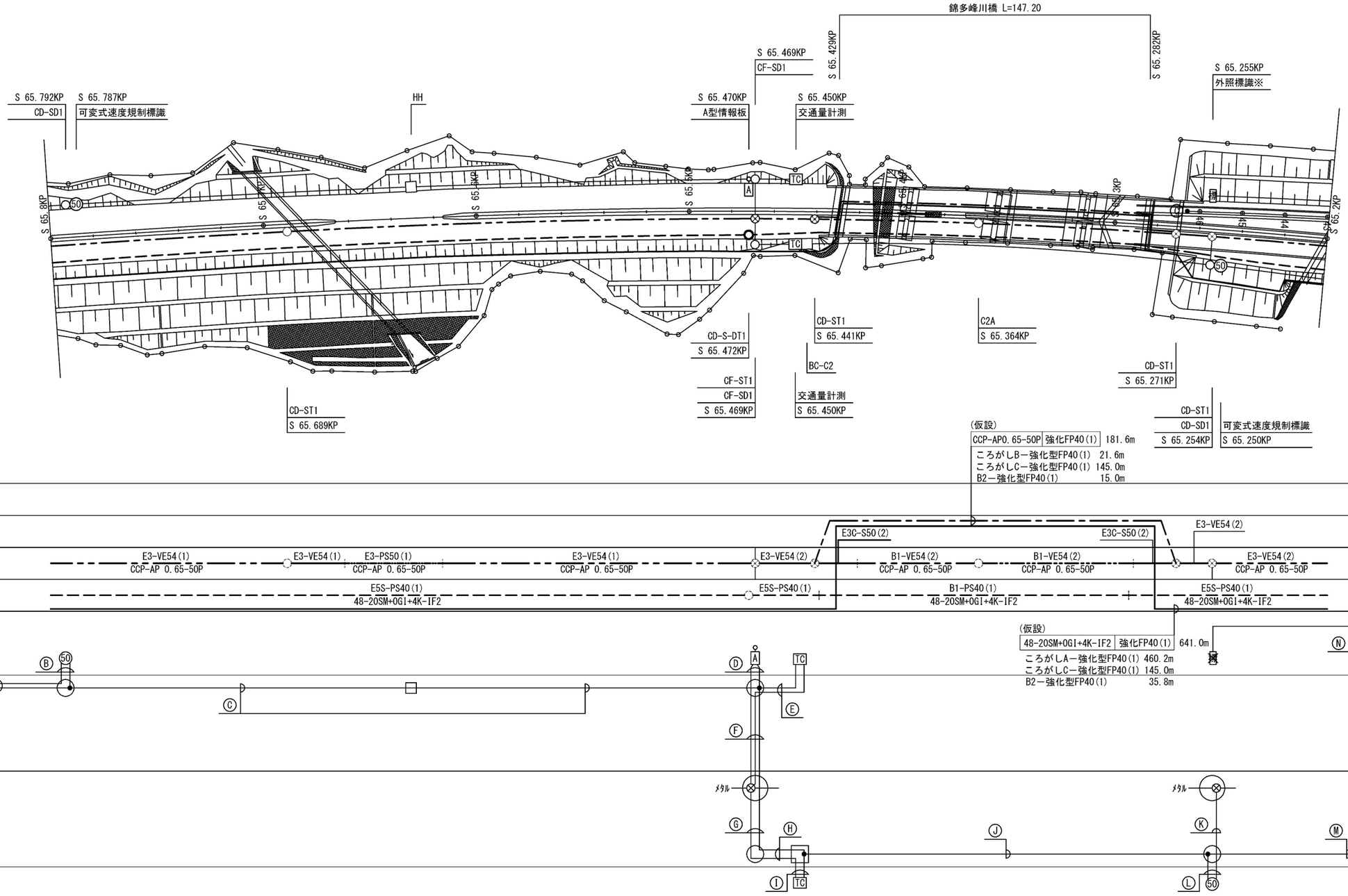
仮移設管路工 数量表

項　目	単位	数量	備　考
仮移設管路工 A	式	1	

道央自動車道 苫小牧川橋床版取替工事	
図面の種類	通信管路工（その１） 迂回仮設管路計画図（その１） S 66.500KP ～ S 65.800KP
縮　尺	図　示
図面番号	/
設計会社名	安藤ハザマ・岩田地崎JV
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 北広島管理事務所

通信管路工（その２）

迂回路仮設管路計画図（その２）
（白老IC～苫小牧西IC間 KP S65.800 ～ KP S65.200）



Ⓐ

50	CCP-AP 0.65-10P	VE28
路	SC-VVR 3.5sq-2C,A5.5sq	直埋

Ⓑ

50	CCP-AP 0.65-10P	VE28
50	VVR 3.5sq-2C,IV5.5sq	VE28

Ⓒ

路	SC-VVR 5.5sq-2C,A5.5sq	直埋

Ⓓ

下情	CCP-AP 0.65-20P	VE54
下情	VVR 14sq-3C,IV5.5sq	VE54
		VE54

Ⓔ

TC	VVR 3.5sq-2C,IV5.5sq	VE28
TC	CCP-AP 0.65-20P	VE28

Ⓕ

下情	CCP-AP 0.65-20P	PS50
TC	CCP-AP 0.65-20P	PS50
路	VVR 14sq-3C,IV5.5sq	PS50
		PS25

Ⓖ

TC	CCP-AP 0.65-20P	PS50
路	VVR 14sq-3C,IV5.5sq	PS50
		PS25

Ⓗ

路	SC-VVR 14sq-3C,A5.5sq	直埋
TC	CCP-AP 0.65-20P	VE28

Ⓘ

TC	CCP-AP 0.65-20P	VE28
TC	VVR 3.5sq-2C,IV5.5sq	VE28

Ⓙ

路	VVR 14sq-3C,IV5.5sq	VE54

Ⓚ

50	CCP-AP 0.65-20P	PS25
		PS25

Ⓛ

50	VVR 3.5sq-2C,IV5.5sq	VE28
50	CCP-AP 0.65-20P	VE28

Ⓜ

路	SC-VVR 14sq-3C,A5.5sq	直埋

Ⓝ

照②	SC-VVR 5.5sq-2C,A5.5sq	直埋

凡 例

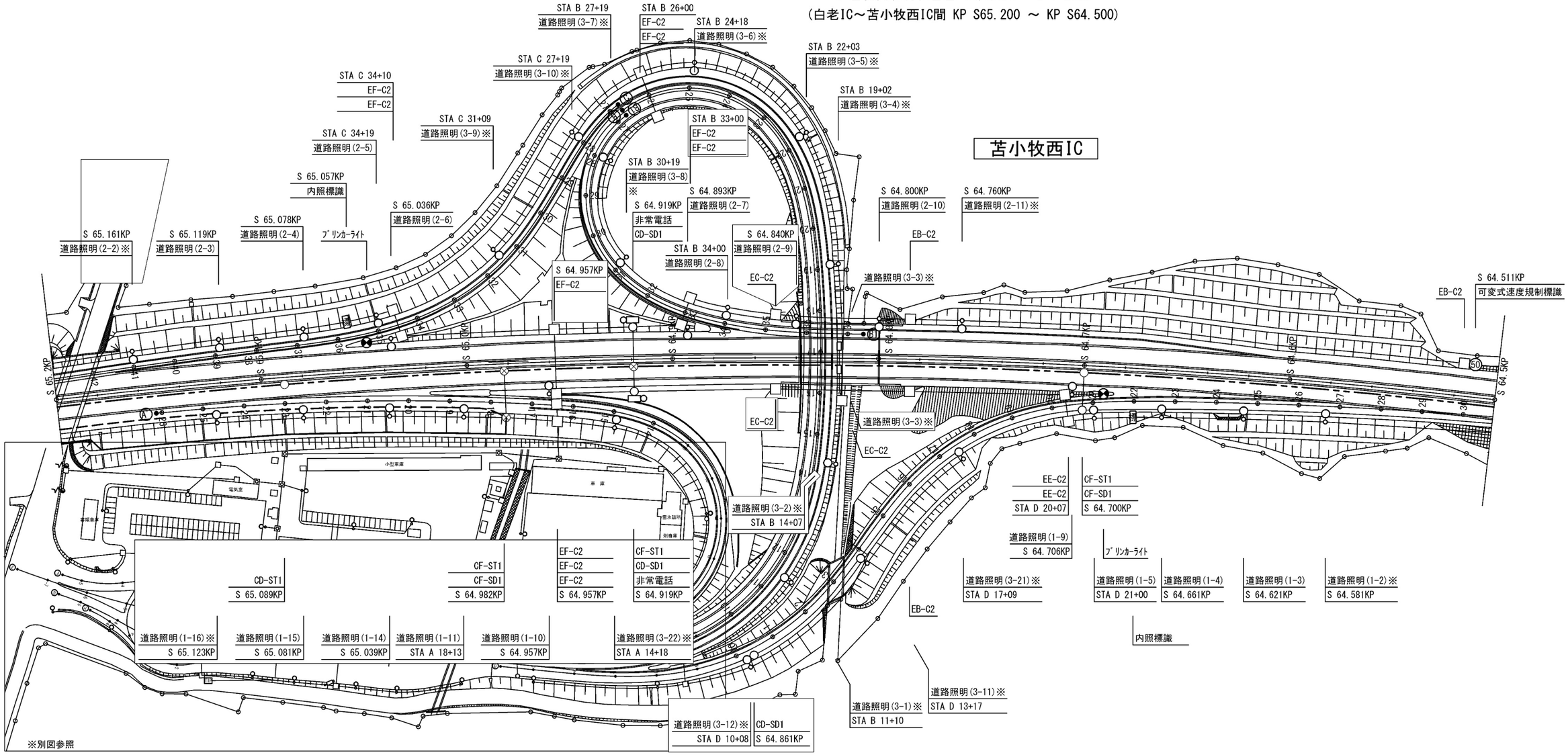
- ： メタルケーブル迂回仮設管路
- ： 光ケーブル迂回仮設管路
- ： メタルケーブル既設管路
- ： 光ケーブル既設管路

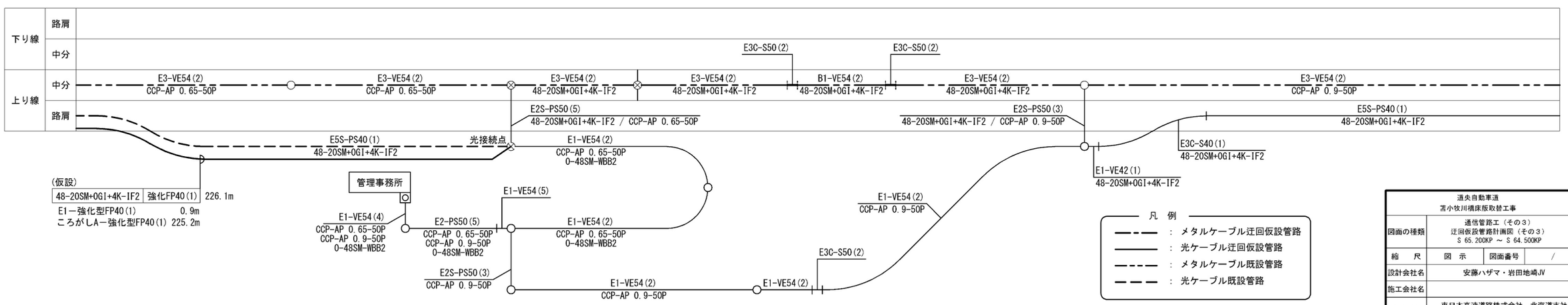
道央自動車道 苫小牧川橋床版取替工事	
図面の種類	通信管路工（その２） 迂回仮設管路計画図（その２） S 65.800KP ～ S 65.200KP
縮　尺	図　示
図面番号	/
設計会社名	安藤ハザマ・岩田地崎JV
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 北広島管理事務所

通信管路工（その３）

迂回仮設管路計画図（その３）　S=1:2000

（白老IC～苫小牧西IC間 KP S65.200 ～ KP S64.500）



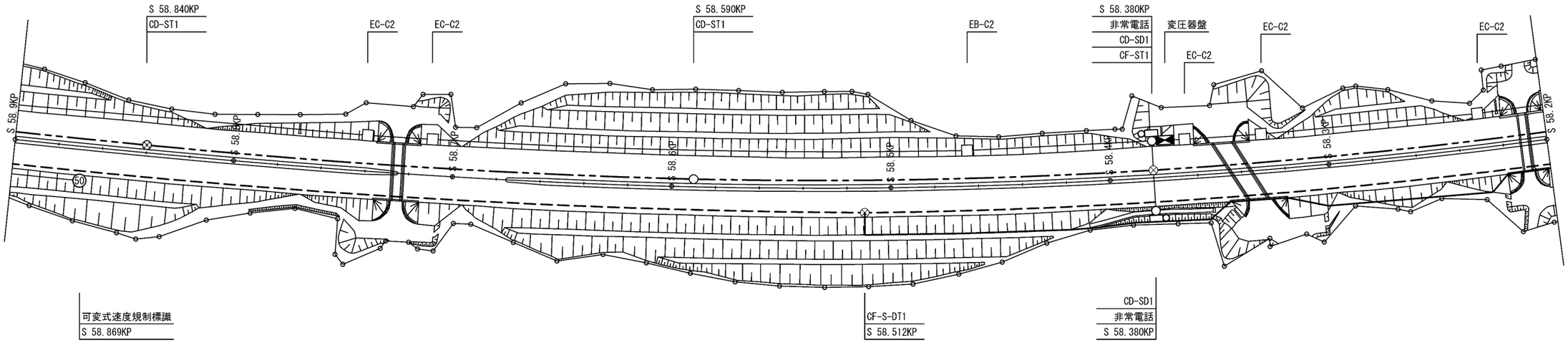


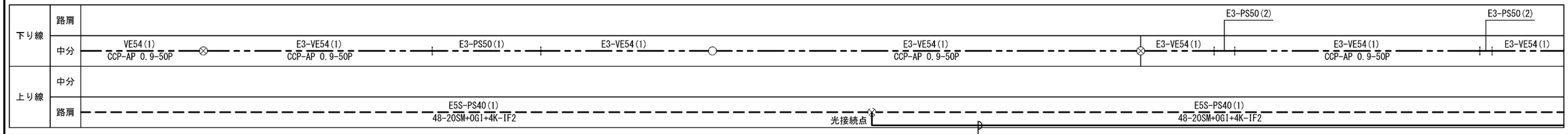
道央自動車道 苫小牧川橋床版取替工事	
図面の種類	通信管路工（その３） 迂回仮設管路計画図（その３） S 65.200KP ～ S 64.500KP
縮　尺	図　示　　図面番号　/
設計会社名	安藤ハザマ・岩田地崎JV
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 北広島管理事務所

通信管路工（その４）

迂回仮設管路計画図（その４）　S=1:2000

（苫小牧西IC～苫小牧中央IC間 KP S58.900 ～ KP S58.200）

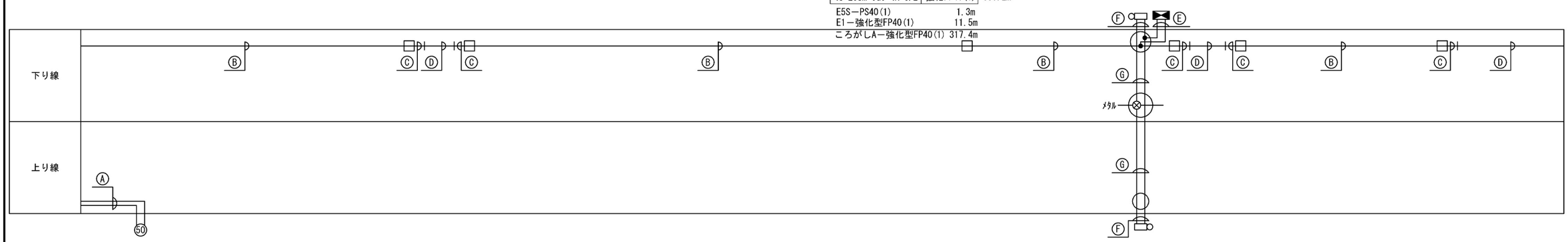




（仮設）

48-20SM+0GI+4K-IF2	強化FP40(1)	330.2m

E5S－PS40(1)　1.3m
E1－強化型FP40(1)　11.5m
ころがしA－強化型FP40(1)　317.4m



Ⓐ

50	SC-CV 14sq-2C	直埋
50	CCP-AP 0.65-10P	VE36

Ⓑ

路	SC-CV 22sq-2C	直埋

Ⓒ

路	CV 22sq-2C	VE54

Ⓓ

路	CV 22sq-2C	S50

Ⓔ

非	SC-CV 3.5sq-2C	直埋
路	SC-CV 3.5sq-2C	直埋

Ⓕ

非	CCP-AP 0.65-20P	VE70
非	CV 3.5sq-2C	

Ⓖ

非	CCP-AP 0.65-20P	PS25
非	CV 3.5sq-2C	PS25
		PS25

仮移設管路工 数量表

項　目	単位	数量	備　考
仮移設管路工 B	式	1	

凡　例

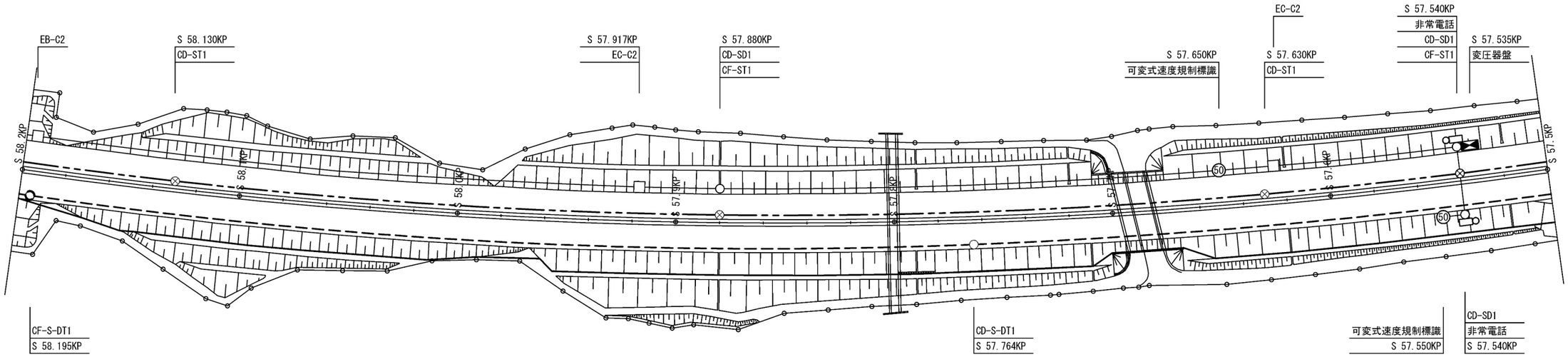
- ：メタルケーブル迂回仮設管路
- ：光ケーブル迂回仮設管路
- ：メタルケーブル既設管路
- ：光ケーブル既設管路

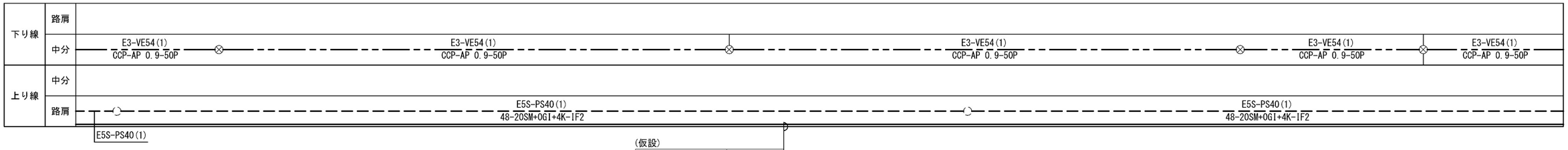
道央自動車道 苫小牧川橋床版取替工事			
図面の種類	通信管路工（その４） 迂回仮設管路計画図（その４） S 58.900KP ～ S 58.200KP		
縮　尺	図　示	図面番号	/
設計会社名	安藤ハザマ・岩田地崎JV		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 北広島管理事務所		

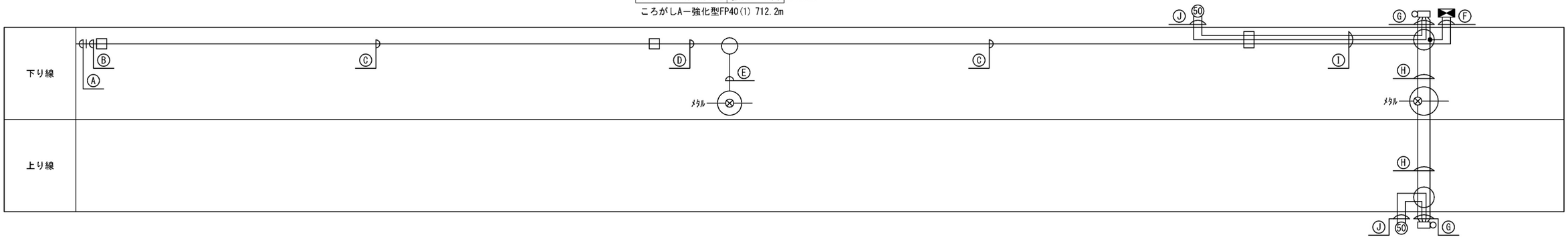
通信管路工（その５）

迂回仮設管路計画図（その５）　S=1:2000

（苫小牧西IC～苫小牧中央IC間 KP S58.200 ～ KP S57.500）







Ⓐ

路	CV 22sq-2C	S50

Ⓑ

路	CV 22sq-2C	VE54

Ⓒ

路	SC-CV 22sq-2C	直埋

Ⓓ

路	SC-CV 22sq-2C	直埋

Ⓔ

	PS25
	PS25
	PS25

Ⓕ

路	SC-CV 3.5sq-2C	直埋
路	SC-CV 22sq-2C	直埋

Ⓖ

非	CCP-AP 0.65-20P	VE70
50	CCP-AP 0.65-10P	VE70
50	CV 3.5sq-2C,IV3.5sq	VE70
非	CV 3.5sq-2C	VE70

Ⓗ

非	CCP-AP 0.65-20P	PS25
非	CV 3.5sq-2C	PS25
		PS25

Ⓘ

50	CCP-AP 0.65-10P	FP30
50	CV 3.5sq-2C,IV3.5sq	FP30
路	SC-CV 22sq-2C	直埋

Ⓙ

50	CV 3.5sq-2C,IV3.5sq	FP30
50	CCP-AP 0.65-10P	FP30

凡　例

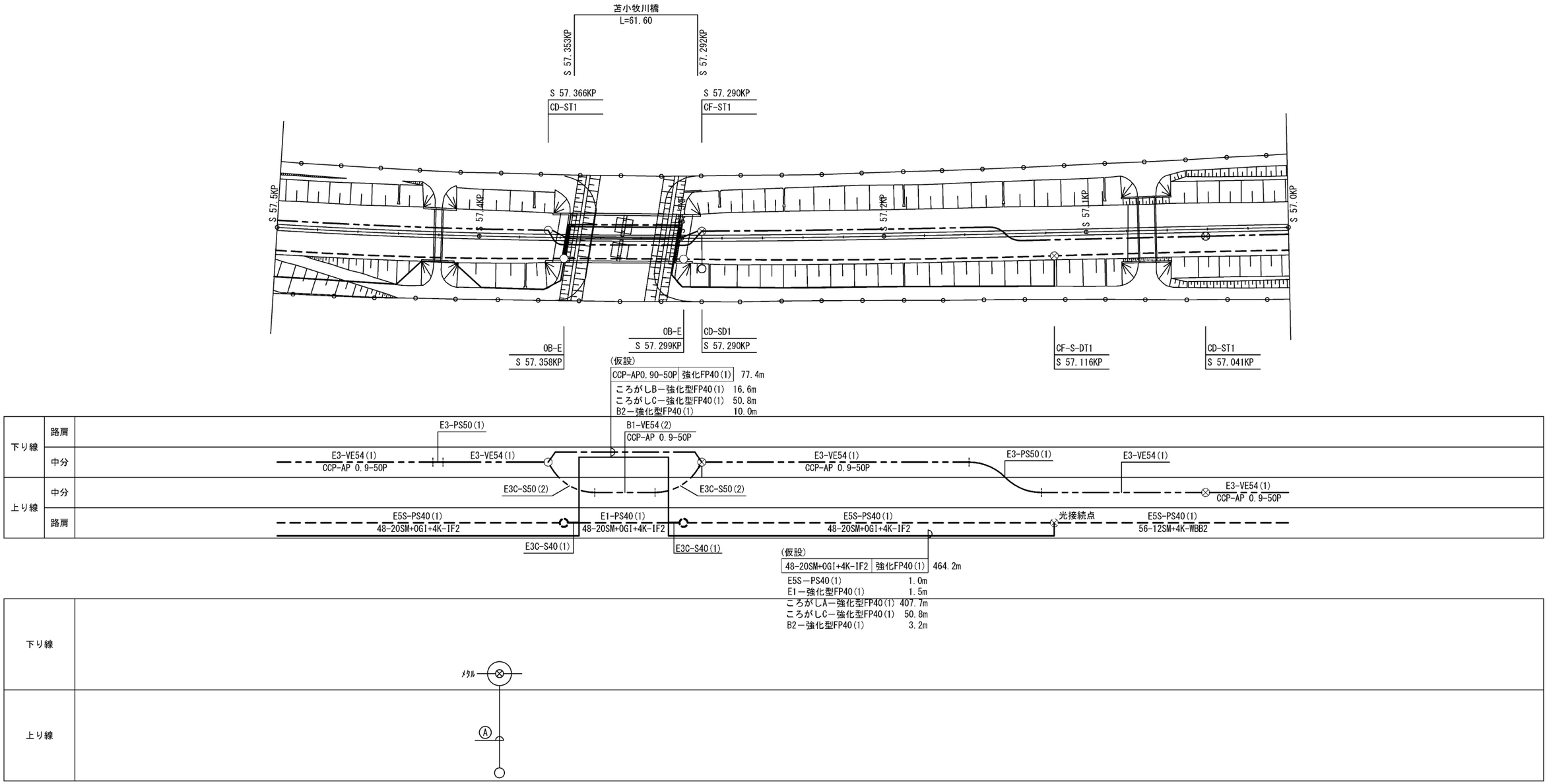
- ：メタルケーブル迂回仮設管路
- ：光ケーブル迂回仮設管路
- ：メタルケーブル既設管路
- ：光ケーブル既設管路

道央自動車道 苫小牧川橋床版取替工事			
図面の種類	通信管路工（その５） 迂回仮設管路計画図（その５） S 58.200KP ～ S 57.500KP		
縮　尺	図　示	図面番号	/
設計会社名	安藤ハザマ・岩田地崎JV		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 北広島管理事務所		

通信管路工（その６）

迂回仮設管路計画図（その６）　S=1:2000

（苫小牧西IC～苫小牧中央IC間 KP S57.500 ～ KP S57.000）



Ⓐ

	PS25
	PS25
	PS25

凡　例

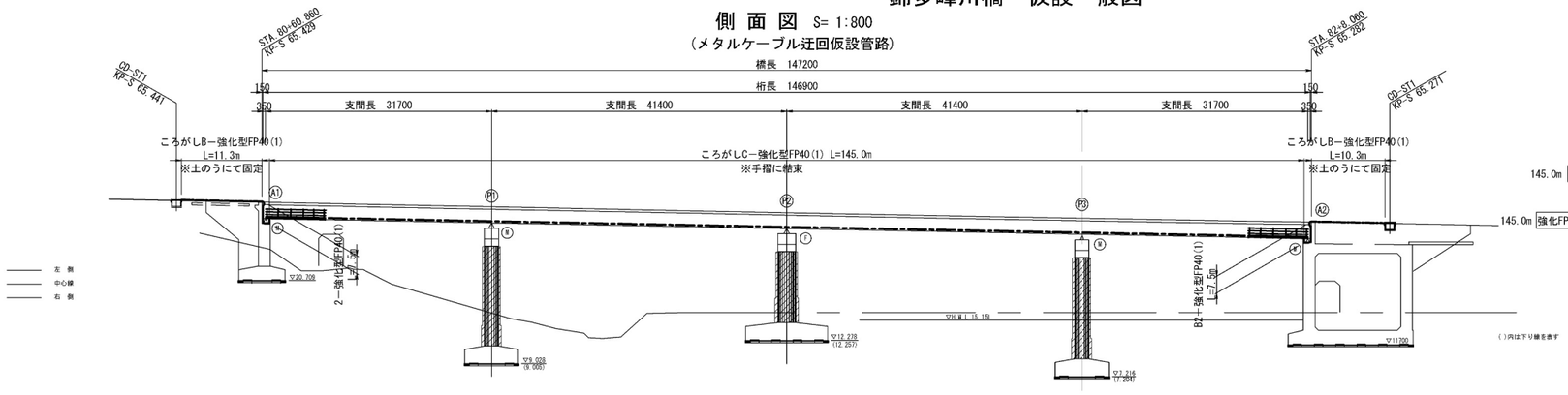
- ：メタルケーブル迂回仮設管路
- ：光ケーブル迂回仮設管路
- ：メタルケーブル既設管路
- ：光ケーブル既設管路

道央自動車道 苫小牧川橋床版取替工事			
図面の種類	通信管路工（その６） 迂回仮設管路計画図（その６） Ｓ 57.500KP ～ Ｓ 57.000KP		
縮　尺	図　示	図面番号	/
設計会社名	安藤ハザマ・岩田地崎JV		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 北広島管理事務所		

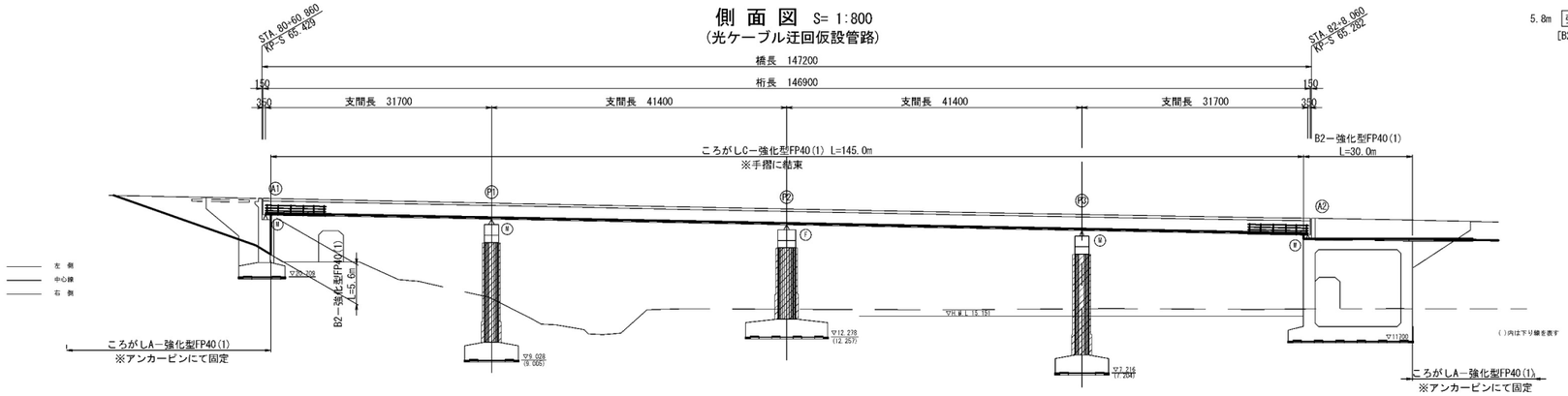
通信管路工（その７）

錦多峰川橋　仮設一般図

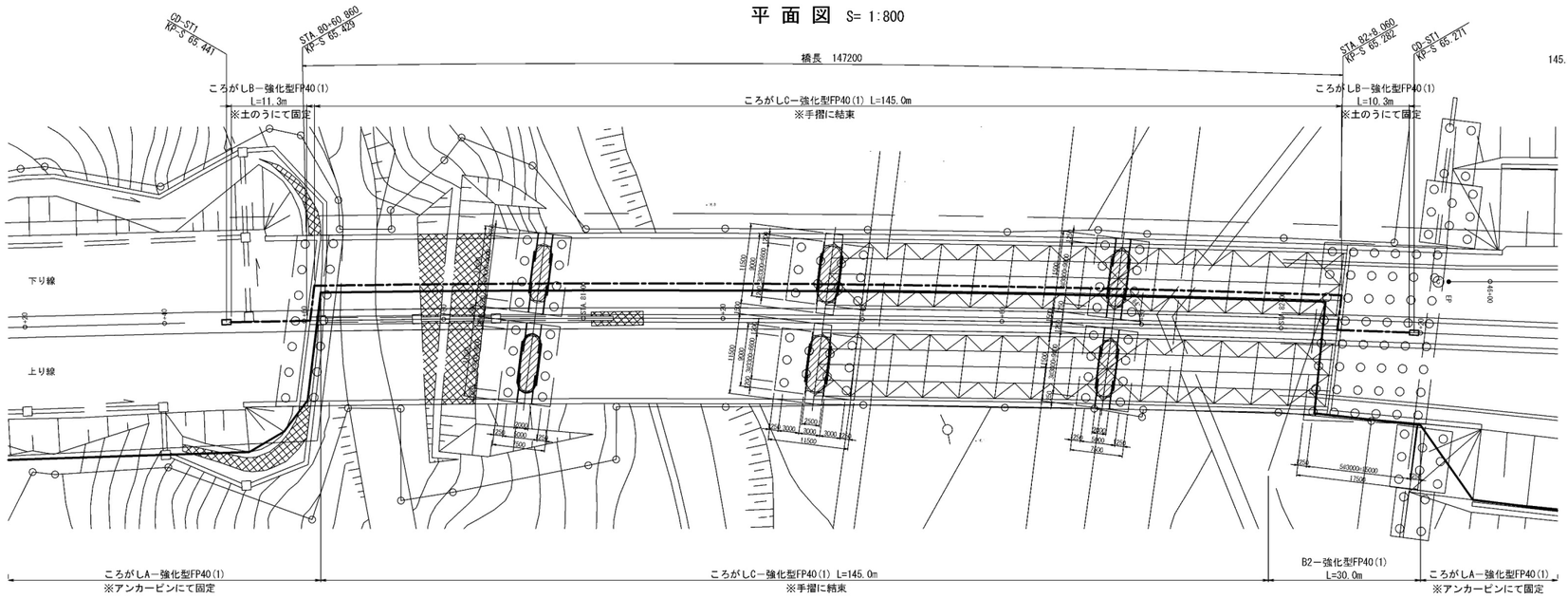
側 面 図 S= 1:800
（メタルケーブル迂回仮設管路）



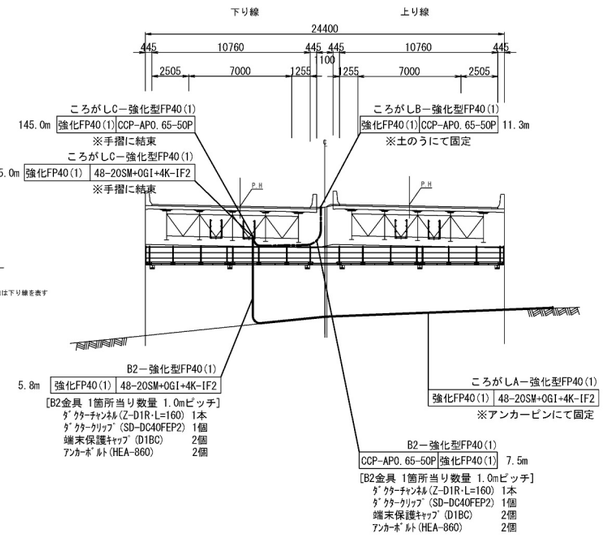
側 面 図 S= 1:800
（光ケーブル迂回仮設管路）



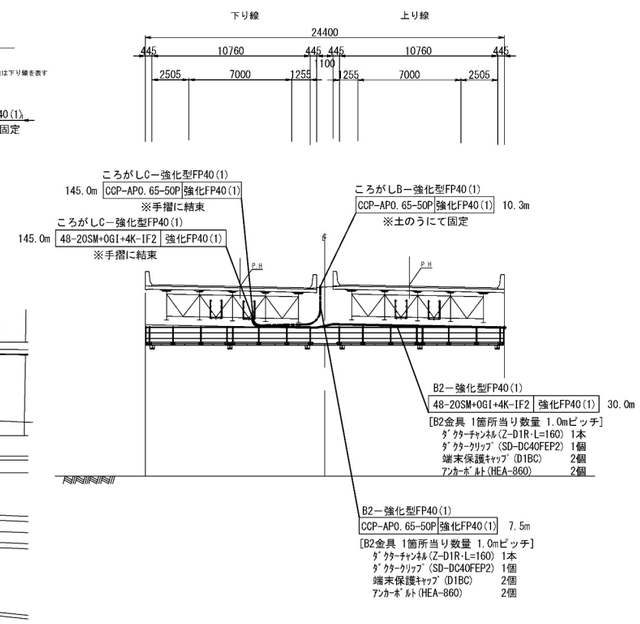
平 面 図 S= 1:800



A1橋台図 S=1:400



A2橋台図 S=1:400



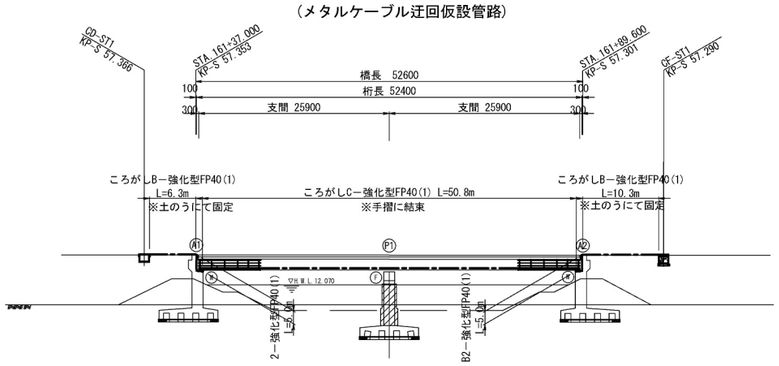
道央自動車道 苫小牧川橋床版取替工事			
図面の種類	通信管路工（その７） 錦多峰川橋　仮設一般図		
縮　尺	図　示	図面番号	/
設計会社名	安藤ハザマ・岩田地崎JV		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 北広島管理事務所		

通信管路工（その８）

苫小牧川橋　仮設一般図

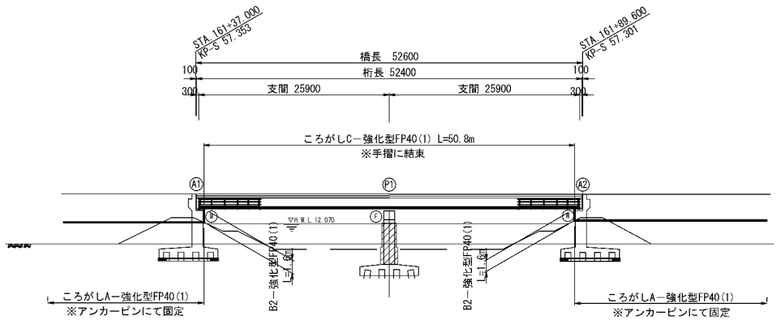
側 面 図 S= 1:800

（メタルケーブル迂回仮設管路）

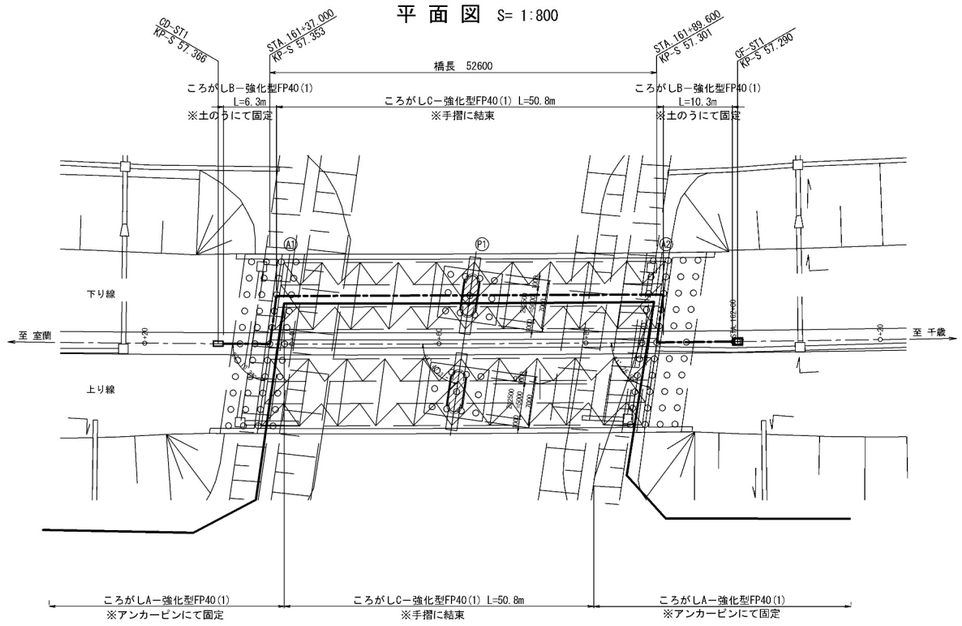


側 面 図 S= 1:800

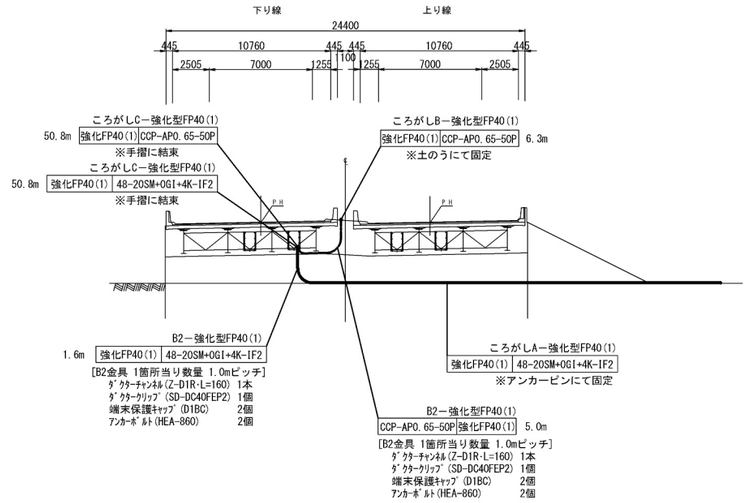
（光ケーブル迂回仮設管路）



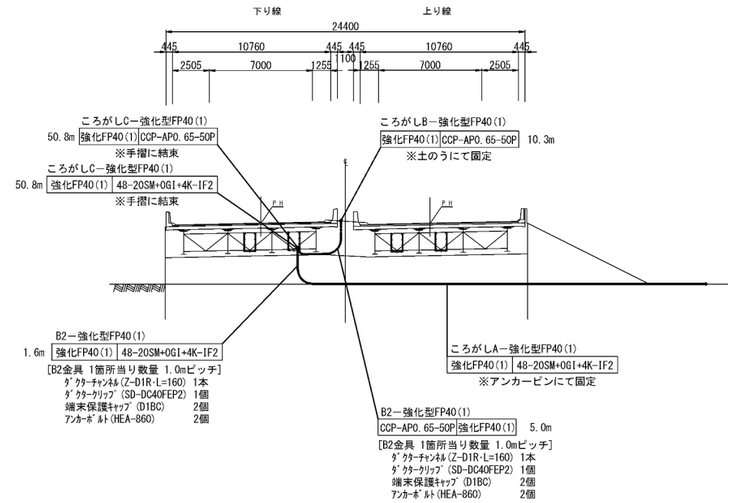
平 面 図 S= 1:800



A1橋台図 S=1:400



A2橋台図 S=1:400



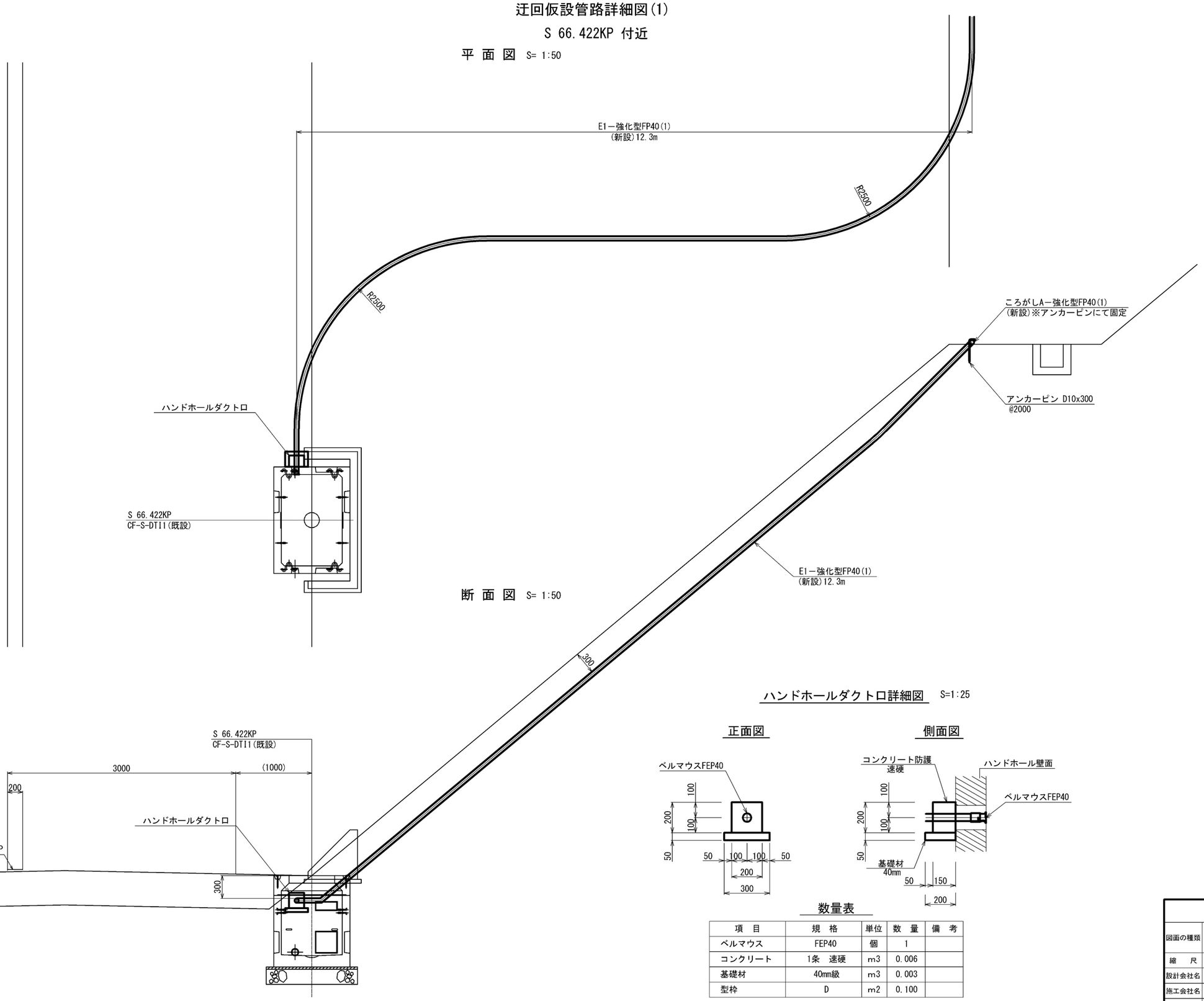
道央自動車道 苫小牧川橋床版取替工事			
図面の種類	通信管路工（その８） 苫小牧川橋　仮設一般図		
縮　尺	図　示	図面番号	/
設計会社名	安藤ハザマ・岩田地崎JV		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 北広島管理事務所		

通信管路工（その９）

迂回仮設管路詳細図(1)

S 66.422KP 付近

平 面 図 S= 1:50



断 面 図 S= 1:50

ハンドホールダクトロ詳細図 S=1:25

数量表

項　目	規　格	単位	数　量	備　考
ベルマウス	FEP40	個	1	
コンクリート	1条　速硬	m3	0.006	
基礎材	40mm級	m3	0.003	
型枠	D	m2	0.100	

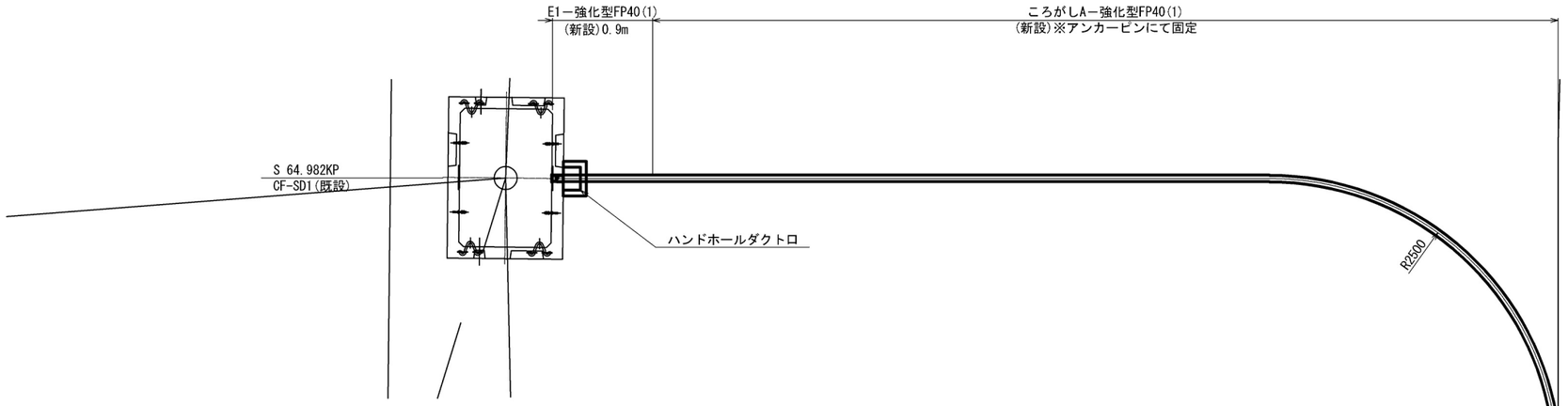
道央自動車道 苫小牧川橋床版取替工事			
図面の種類	通信管路工（9） 迂回仮設管路詳細図(1)		
縮　尺	図　示	図面番号	/
設計会社名	安藤ハザマ・岩田地崎JV		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 北広島管理事務所		

通信管路工（その１０）

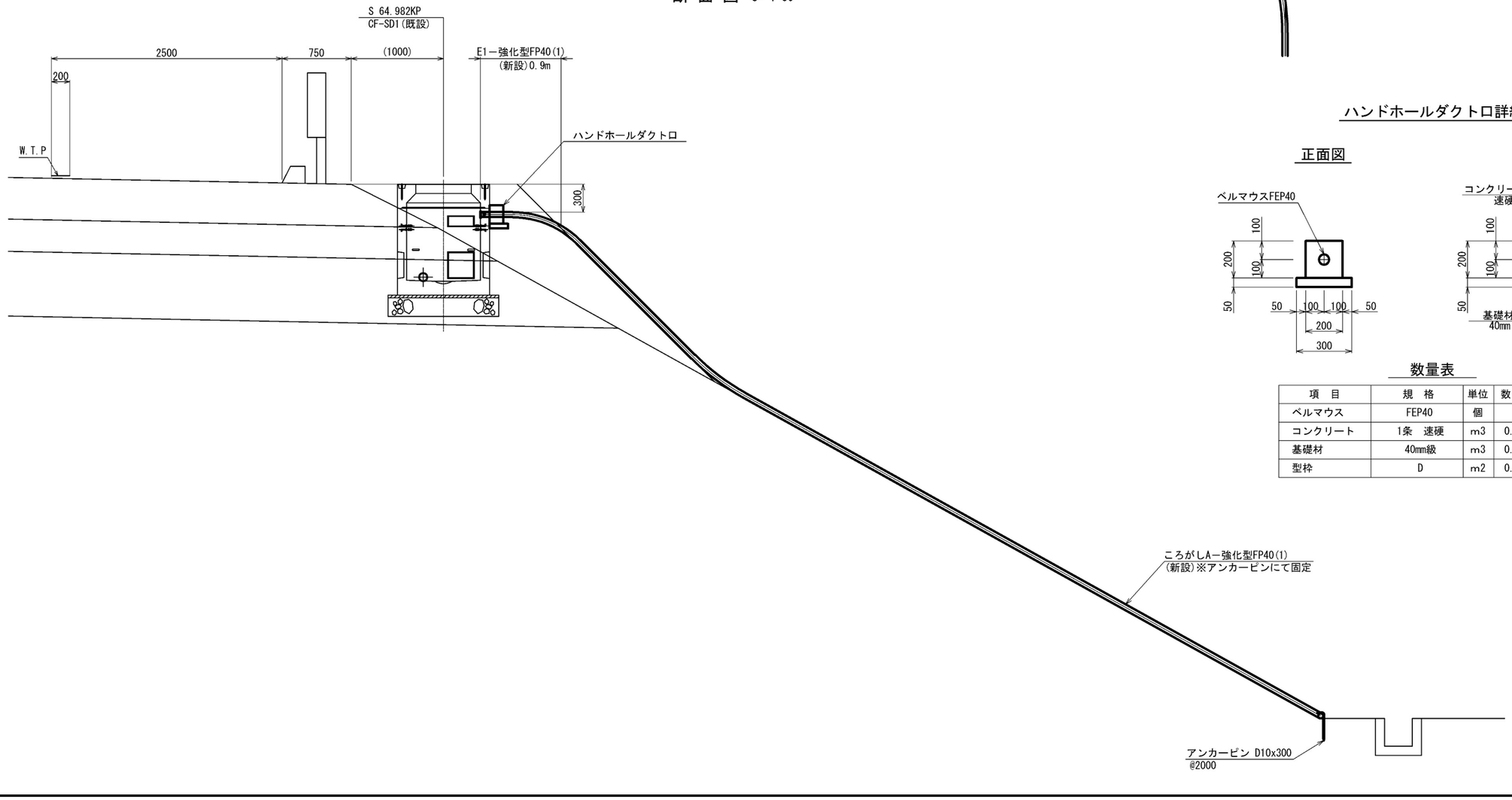
迂回仮設管路詳細図（２）

S 64.982KP 付近

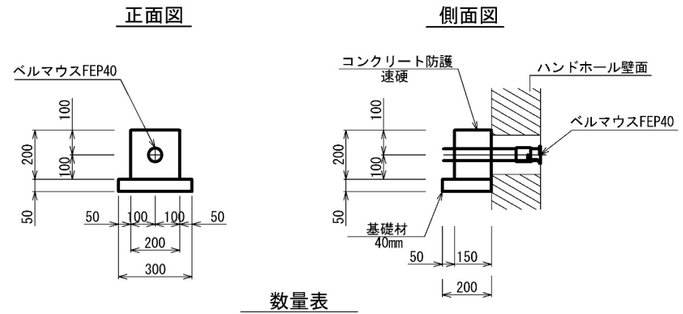
平 面 図 S= 1:50



断 面 図 S= 1:50



ハンドホールダクトロ詳細図 S=1:25



数量表

項　目	規　格	単位	数　量	備　考
ベルマウス	FEP40	個	1	
コンクリート	1条　速硬	m3	0.006	
基礎材	40mm級	m3	0.003	
型枠	D	m2	0.100	

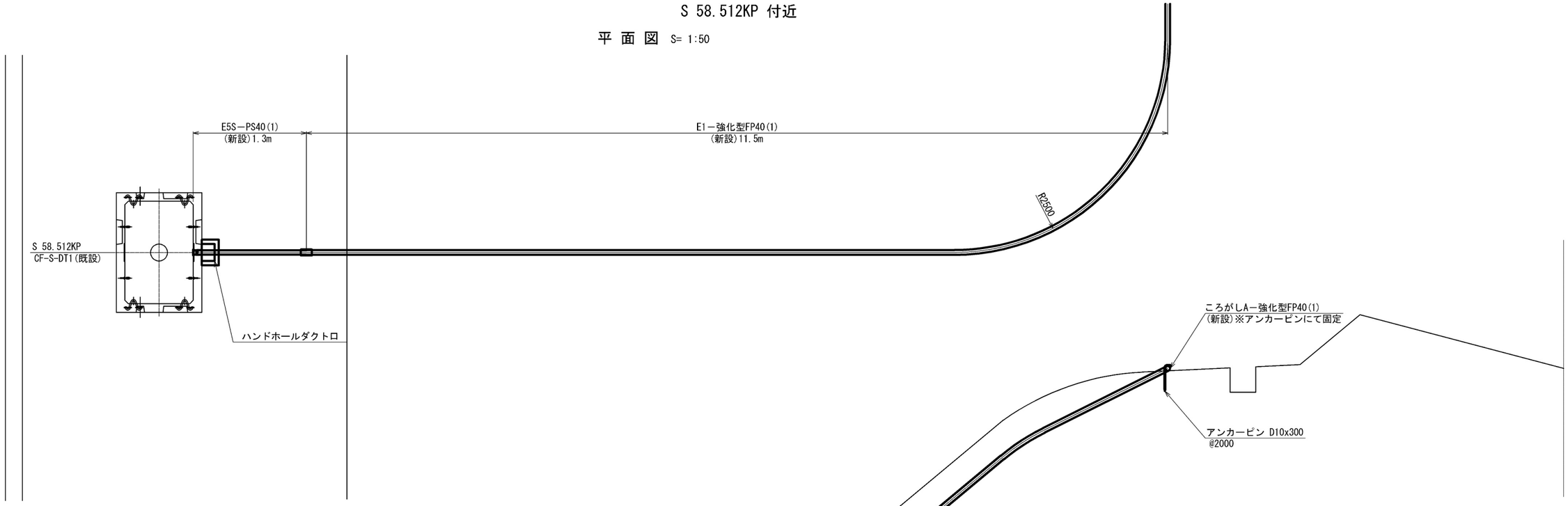
道央自動車道 苫小牧川橋床版取替工事			
図面の種類	通信管路工（１０） 迂回仮設管路詳細図（２）		
縮　尺	図　示	図面番号	/
設計会社名	安藤ハザマ・岩田地崎JV		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 北広島管理事務所		

通信管路工（その11）

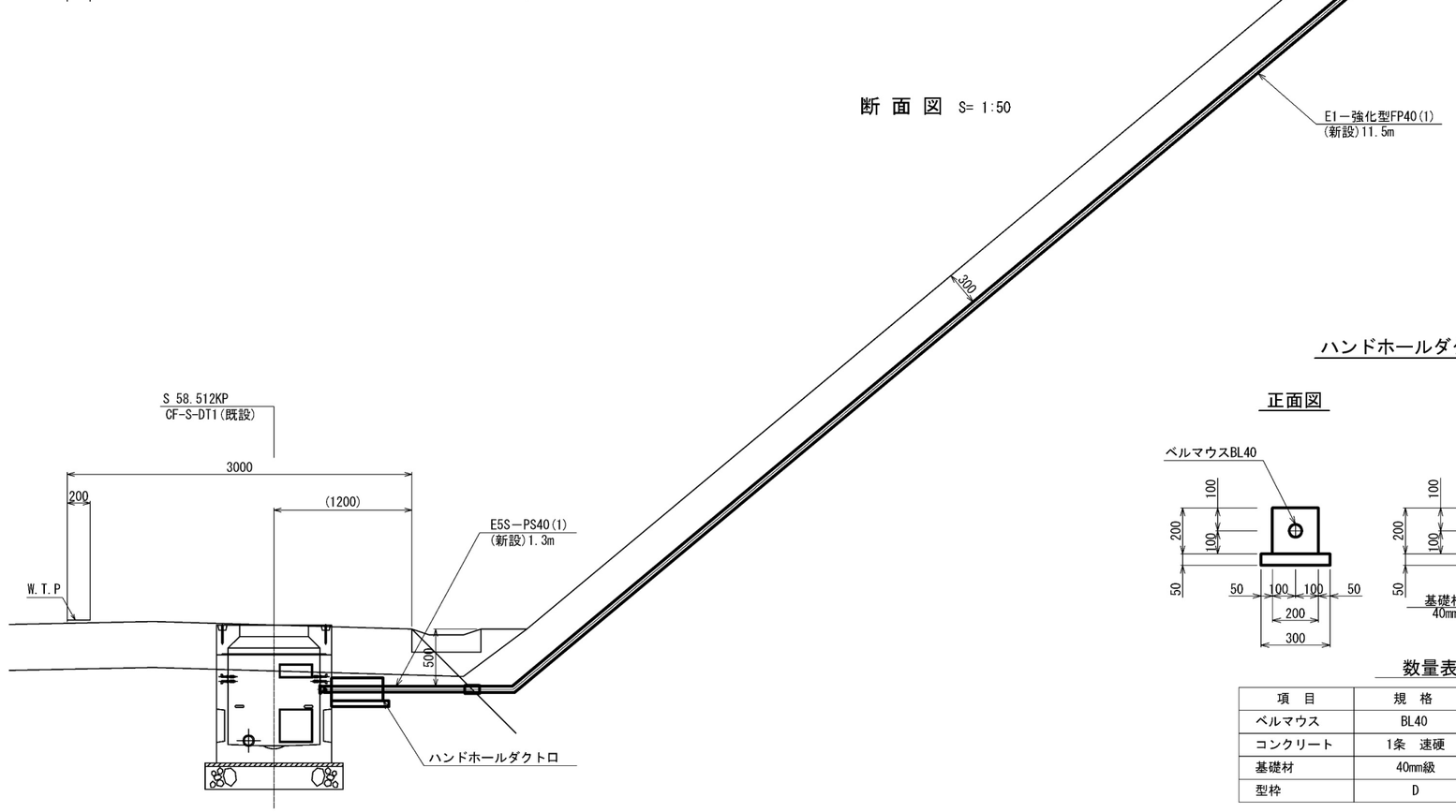
迂回仮設管路詳細図(3)

S 58.512KP 付近

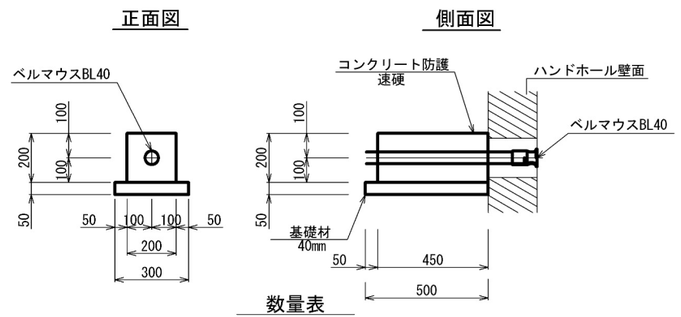
平 面 図 S= 1:50



断 面 図 S= 1:50



ハンドホールダクトロ詳細図 S=1:25



数量表

項　目	規　格	単位	数　量	備　考
ベルマウス	BL40	個	1	
コンクリート	1条　速硬	m3	0.018	
基礎材	40mm級	m3	0.008	
型枠	D	m2	0.220	

道央自動車道 苫小牧川橋床版取替工事			
図面の種類	通信管路工（11） 迂回仮設管路詳細図(3)		
縮　尺	図　示	図面番号	/
設計会社名	安藤ハザマ・岩田地崎JV		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 北広島管理事務所		

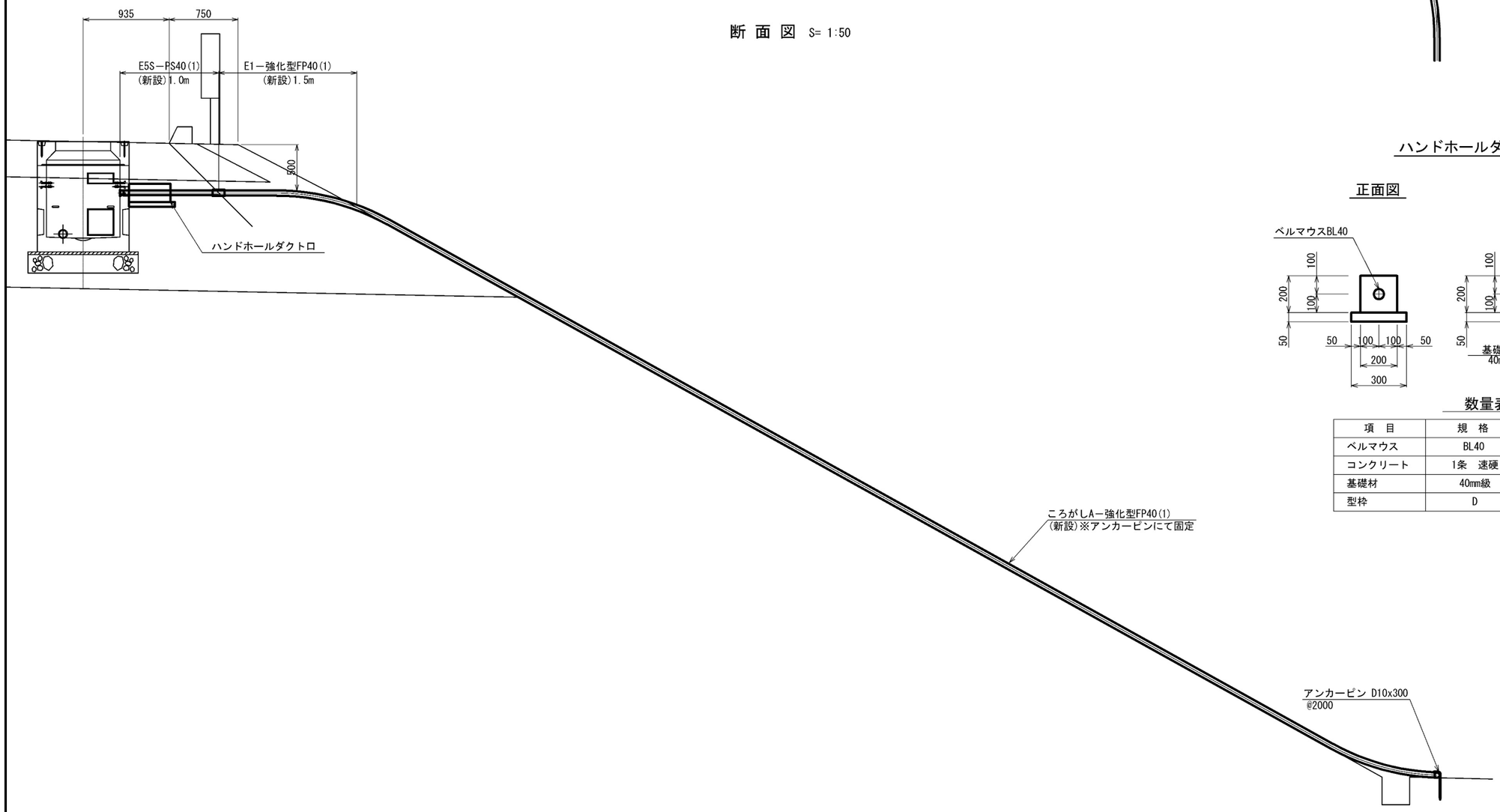
通信管路工（その12）

迂回仮設管路詳細図(4)

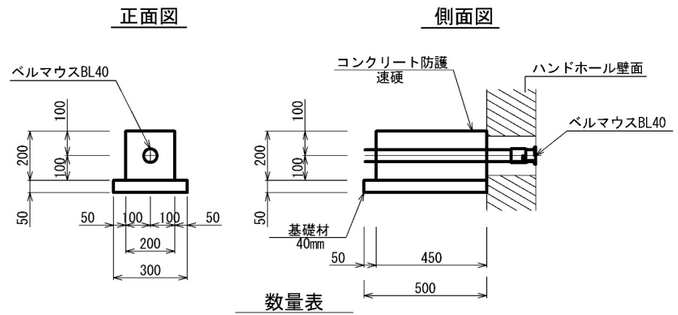
S 57.116KP 付近

平 面 図 S= 1:50

断 面 図 S= 1:50



ハンドホールダクトロ詳細図 S=1:25



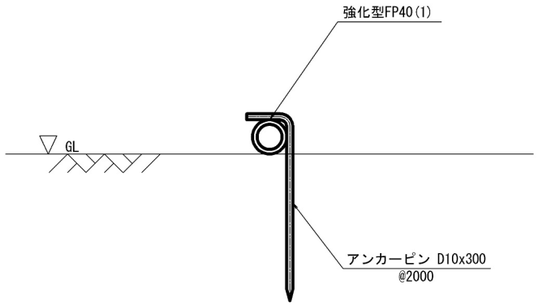
数量表

項　目	規　格	単位	数　量	備　考
ベルマウス	BL40	個	1	
コンクリート	1条　速硬	m3	0.018	
基礎材	40mm級	m3	0.008	
型枠	D	m2	0.220	

道央自動車道 苫小牧川橋床版取替工事			
図面の種類	通信管路工 (12) 迂回仮設管路詳細図(4)		
縮　尺	図　示	図面番号	/
設計会社名	安藤ハザマ・岩田地崎JV		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 北広島管理事務所		

通信管路工（その13）
迂回仮設管路詳細図(5)

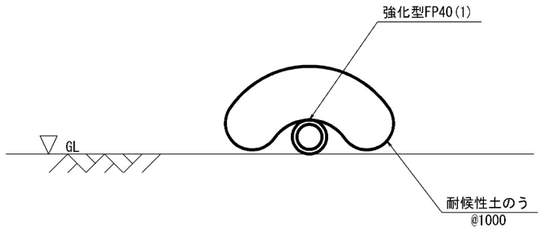
ころがしA－強化型FP40(1)　S= 1:10
※アンカーピンにて固定



数量表

項　目	規　格	単位	数　量	備　考
ころがし配管	強化型FP40	m	1.0	
アンカーピン	D10x300	個	0.5	

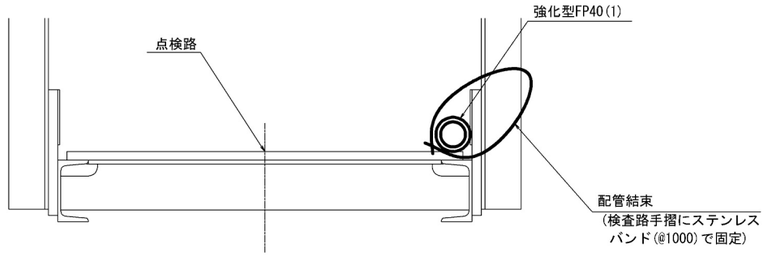
ころがしB－強化型FP40(1)　S= 1:10
※土のうにて固定



数量表

項　目	規　格	単位	数　量	備　考
ころがし配管	強化型FP40	m	1.0	
	耐候性土のう	個	1	砂詰め

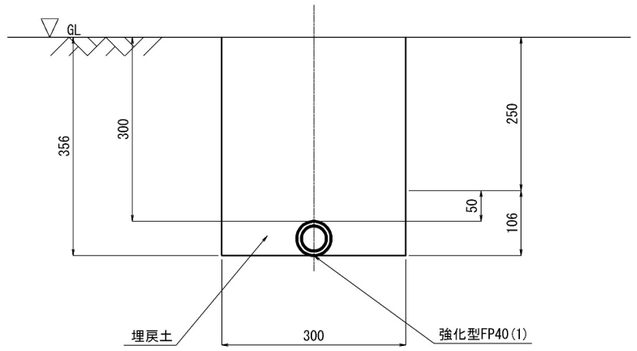
ころがしC－強化型FP40(1)　S= 1:10
※手摺に結束



数量表

項　目	規　格	単位	数　量	備　考
ころがし配管	強化型FP40	m	1.0	
	ステンレスバンド	個	1	

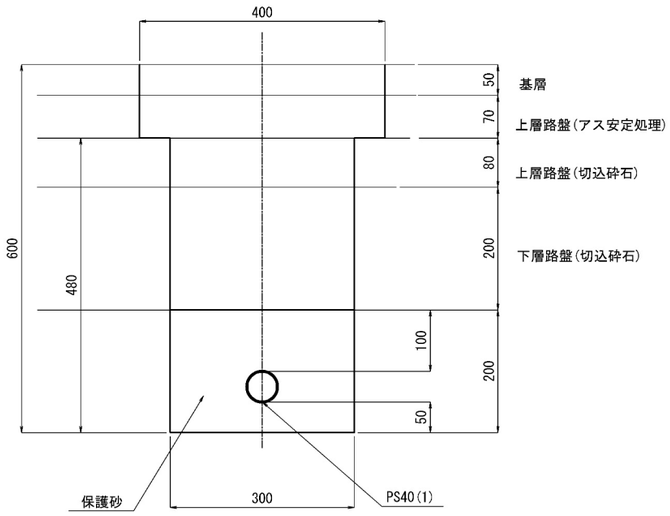
E1－強化型FP40(1)　S= 1:10



数量表

項　目	規　格	単位	数　量	備　考
土中埋設配管	強化型FP40	m	1.0	
床掘		m3	0.11	
埋戻土		m3	0.10	

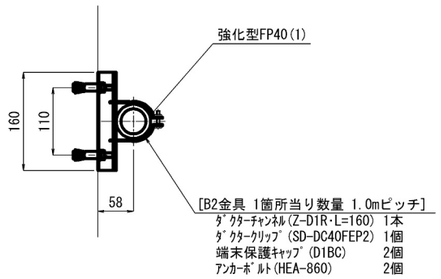
E5S－PS40(1)　S= 1:10



数量表

項　目	規　格	単位	数　量	備　考
土中埋設配管	PS40	m	1.0	
床掘		m3	0.14	
保護砂		m3	0.06	
基礎材	再利用 t=28cm	m3	0.08	
舗装取壊し	t=12cm	m3	0.05	
舗装版切断		m	2.0	
As安定処理	t=12cm	m3	0.05	

B2－強化型FP40(1)　S= 1:10



数量表

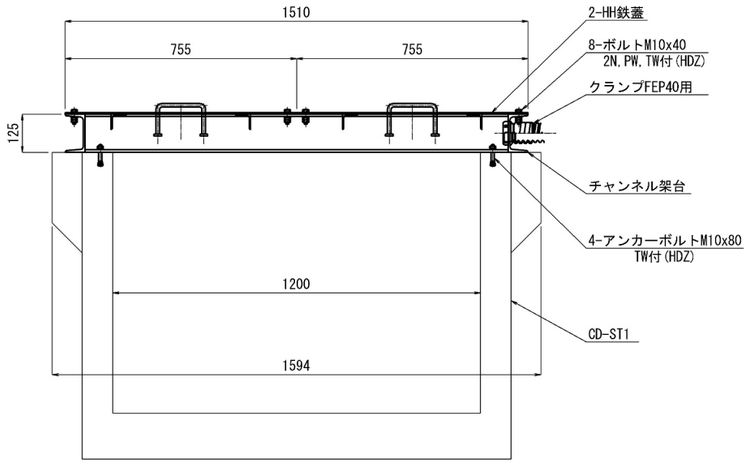
項　目	規　格	単位	数　量	備　考
添架配管	強化型FP40	m	1.0	
ﾀﾞｸﾀｰﾁｬﾝﾈﾙ	Z-D1R･L=160	本	1	
ﾀﾞｸﾀｰｸﾘｯﾌﾟ	SD-DC40FEP2	個	1	
端末保護ｷｬｯﾌﾟ	D1BC	個	2	
ｱﾝｶｰﾎﾞﾙﾄ	HEA-860	個	2	

道央自動車道 苫小牧川橋床版取替工事			
図面の種類	通信管路工 (13) 迂回仮設管路詳細図(5)		
縮　尺	図　示	図面番号	/
設計会社名	安藤ハザマ・岩田地崎JV		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 北広島管理事務所		

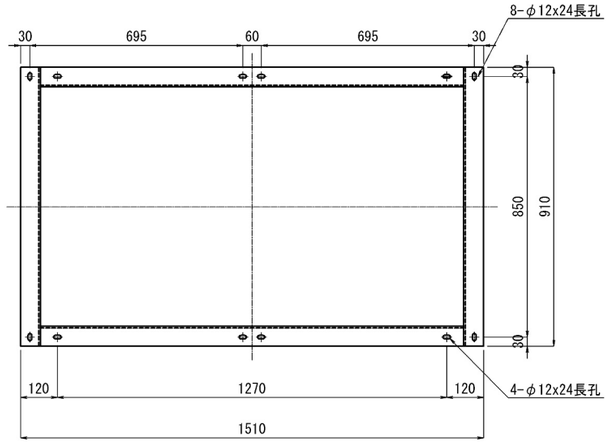
通信管路工（その14）

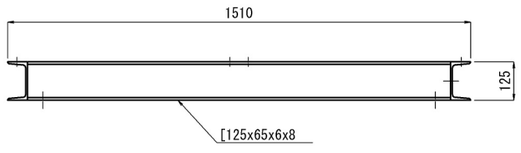
既設ハンドホール仮蓋詳細図(1)

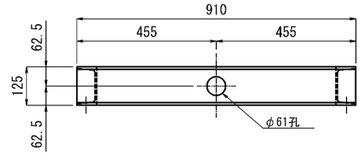
設置図



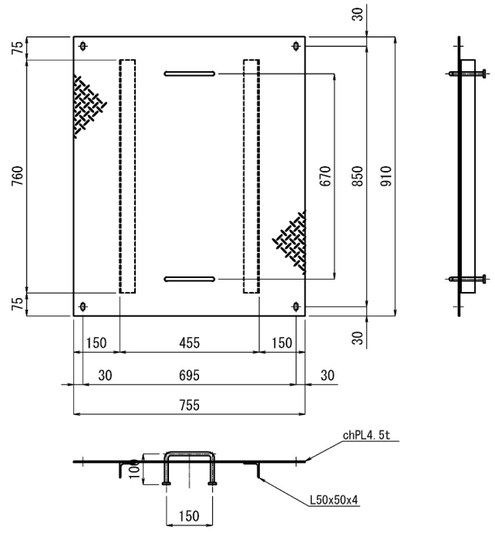
チャンネル架台







HH鉄蓋



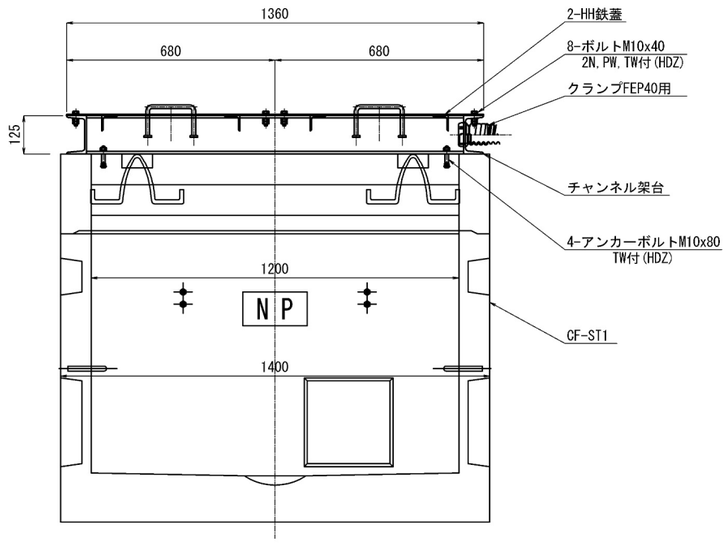
注 1.金物類の材質はSS400鋼板とし,表面処理は
溶融亜鉛めっき(JIS H8641)とする。

道央自動車道 苫小牧川橋床版取替工事			
図面の種類	通信管路工（14） 既設ハンドホール仮蓋詳細図(1)		
縮　尺	図　示	図面番号	/
設計会社名	安藤ハザマ・岩田地崎JV		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 北広島管理事務所		

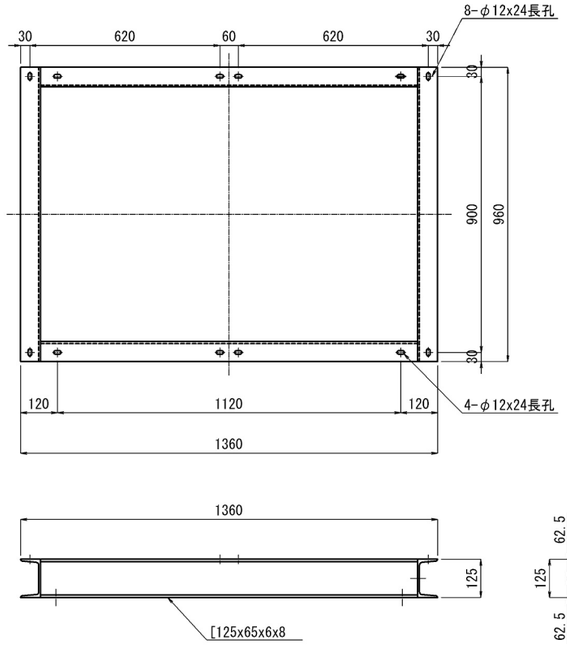
通信管路工（その15）

既設ハンドホール仮蓋詳細図(2)

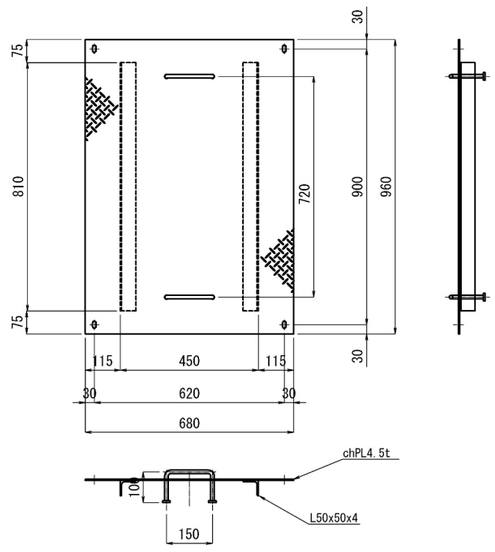
設置図



チャンネル架台



HH鉄蓋



注 1.金物類の材質はSS400鋼板とし,表面処理は
溶融亜鉛めっき(JIS H8641)とする。

道央自動車道 苫小牧川橋床版取替工事			
図面の種類	通信管路工（15） 既設ハンドホール仮蓋詳細図(2)		
縮　尺	図　示	図面番号	/
設計会社名	安藤ハザマ・岩田地崎JV		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 北広島管理事務所		

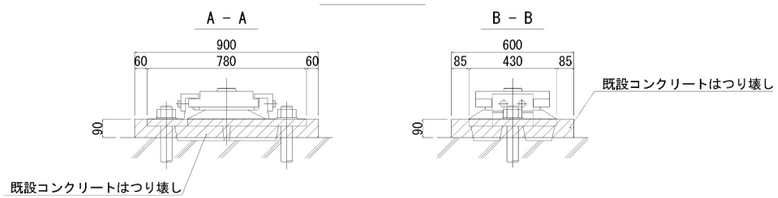
支承モルタル補修工詳細図(その1)

(苫小牧川橋)

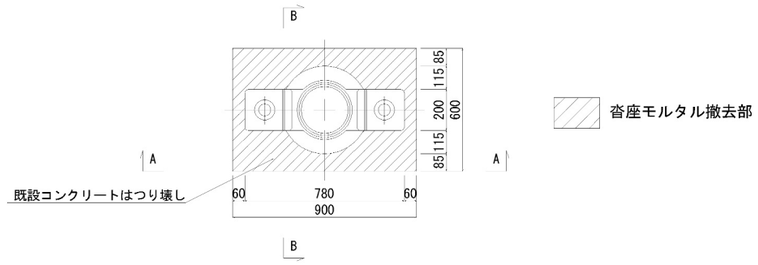
撤去図 S=1:30

A1-G1, A2-G1

断面図



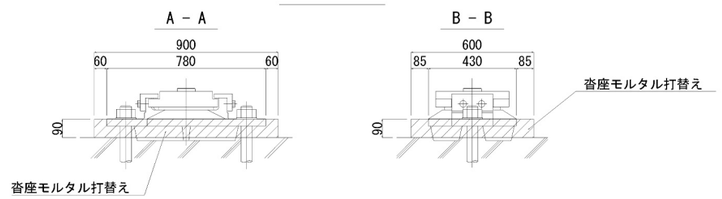
平面図



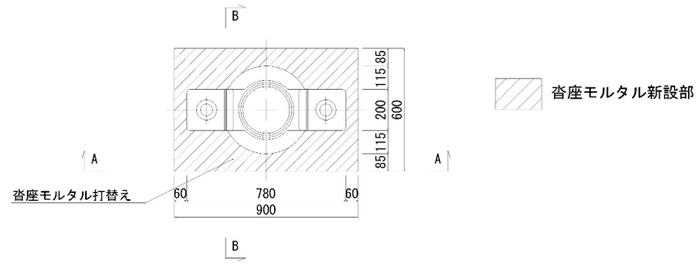
新設図 S=1:30

A1-G1, A2-G1

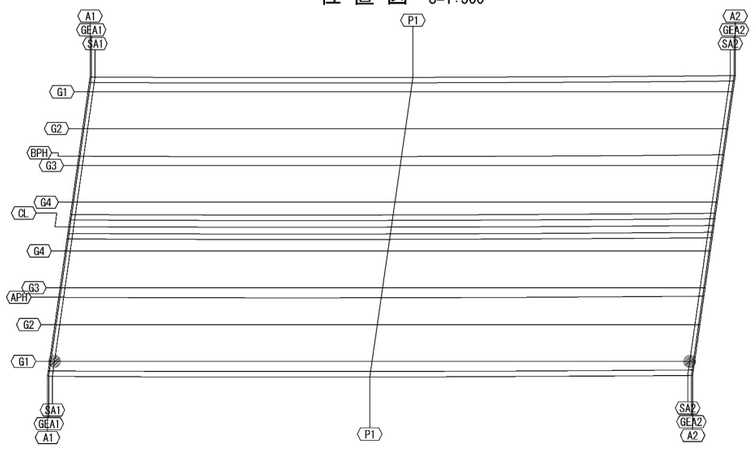
断面図



平面図



位 置 図 S=1:500



支承モルタル補修工 数量表

項　目	単位	数　量			備　考
		下り	上り	合計	
支承モルタル補修工	箇所		2	2	

道 央 自 動 車 道 苫小牧川橋床版取替工事			
図面の種類	苫小牧川橋 支承モルタル補修工詳細図(その1)		
縮　尺	図 示	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 北広島管理事務所		

支承モルタル補修工詳細図(その2)

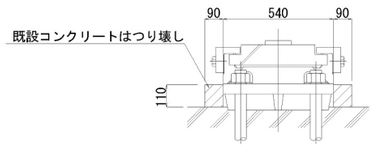
(苫小牧川橋)

撤去図 S=1:30

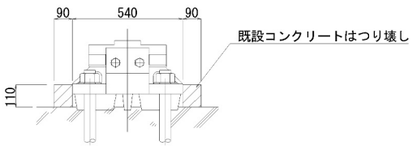
P1-G1,G4

断面図

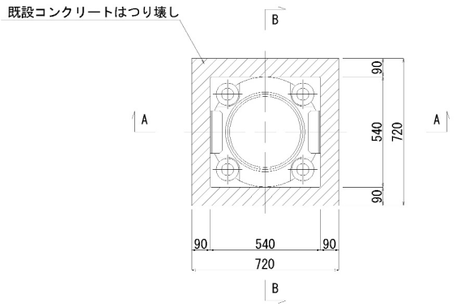
A - A



B - B



平面図



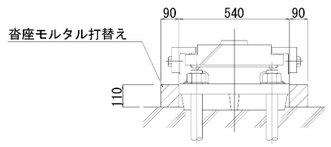
沓座モルタル撤去部

新設図 S=1:30

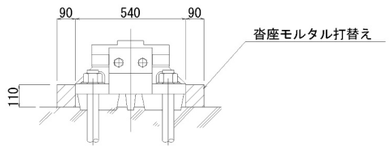
P1-G1,G4

断面図

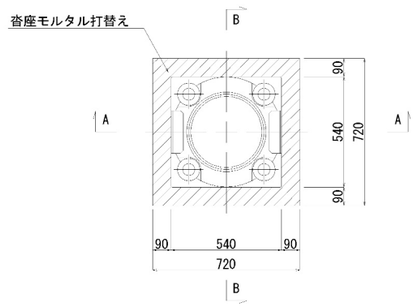
A - A



B - B

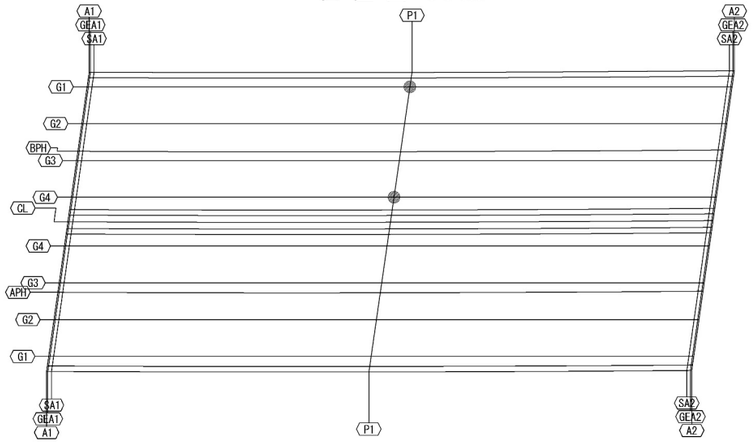


平面図



沓座モルタル新設部

位 置 図 S=1:500



支承モルタル補修工 数量表

項　目	単位	数　量			備 考
		下り	上り	合計	
支承モルタル補修工	箇所	2		2	

道 央 自 動 車 道 苫小牧川橋床版取替工事			
図面の種類	苫小牧川橋 支承モルタル補修工詳細図(その2)		
縮　尺	図　示	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 北広島管理事務所		

支承モルタル補修工詳細図(その3)

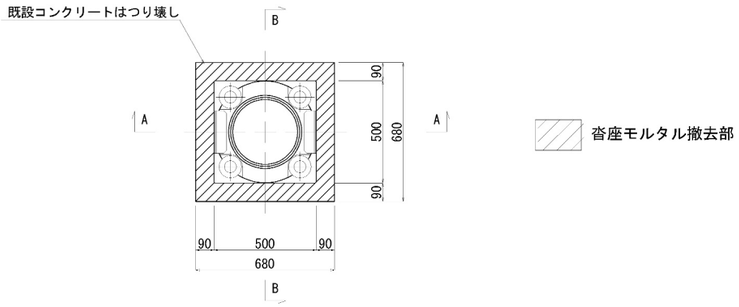
(苫小牧川橋)

撤去図 S=1:30

P1-G2, G3

断面図

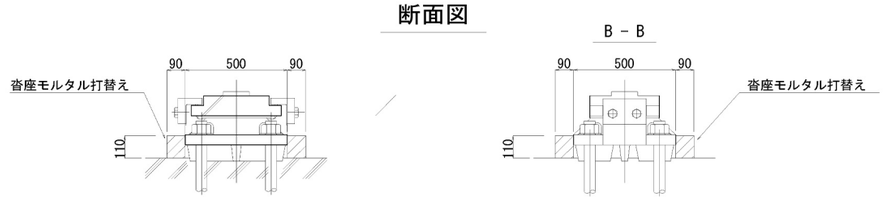
平面図



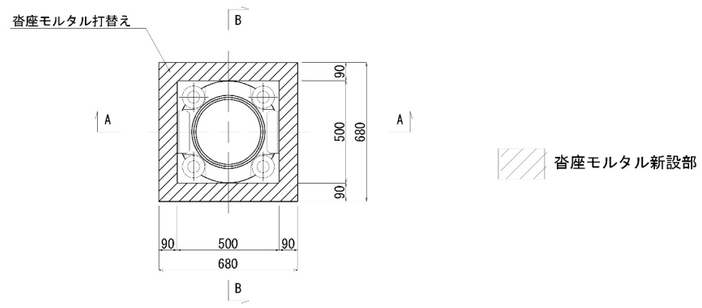
新設図 S=1:30

P1-G2, G3

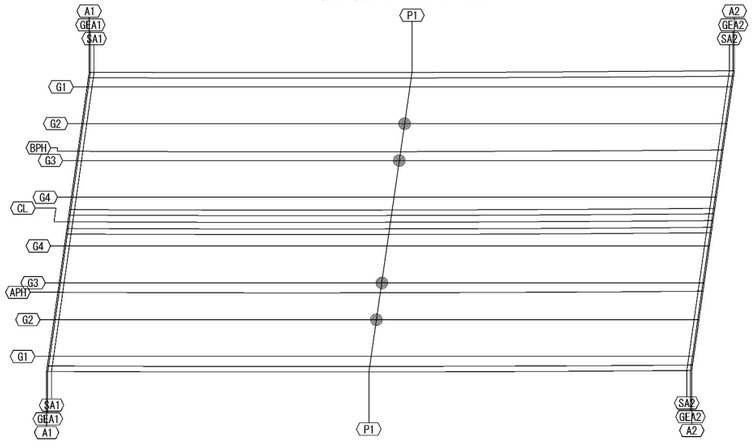
断面図



平面図



位 置 図 S=1:500



支承モルタル補修工 数量表

項　目	単位	数　量			備 考
		下り	上り	合計	
支承モルタル補修工	箇所	2	2	4	

道 央 自 動 車 道 苫小牧川橋床版取替工事			
図面の種類	苫小牧川橋 支承モルタル補修工詳細図(その3)		
縮　尺	図　示	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 北広島管理事務所		

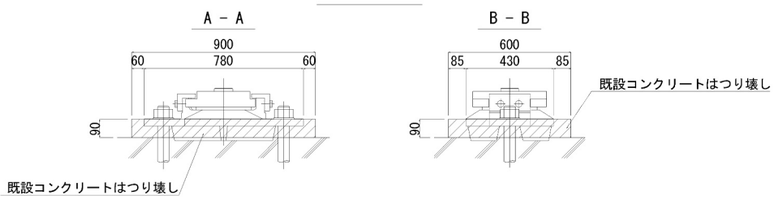
支承モルタル補修工詳細図（その4）

（苫小牧川橋）

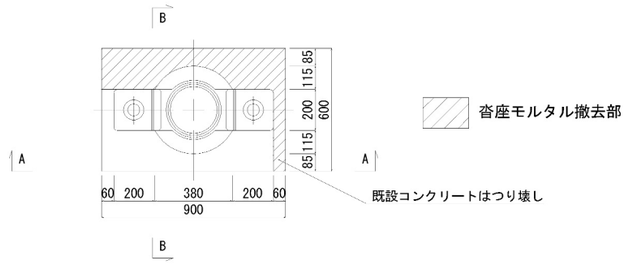
撤去図　S=1:30

A2-G1

断面図



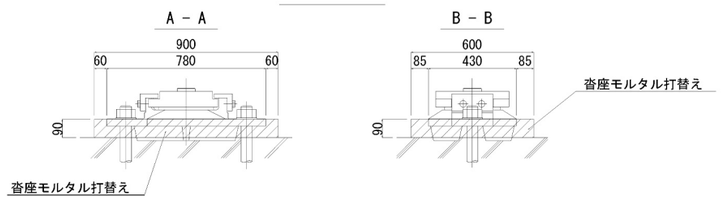
平面図



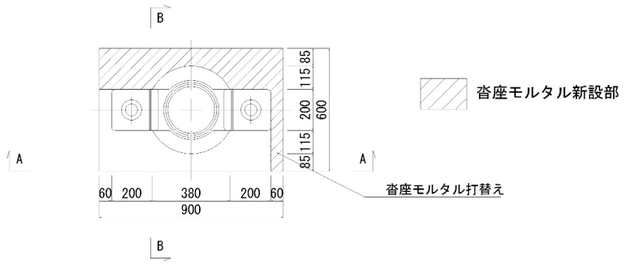
新設図　S=1:30

A1-G1

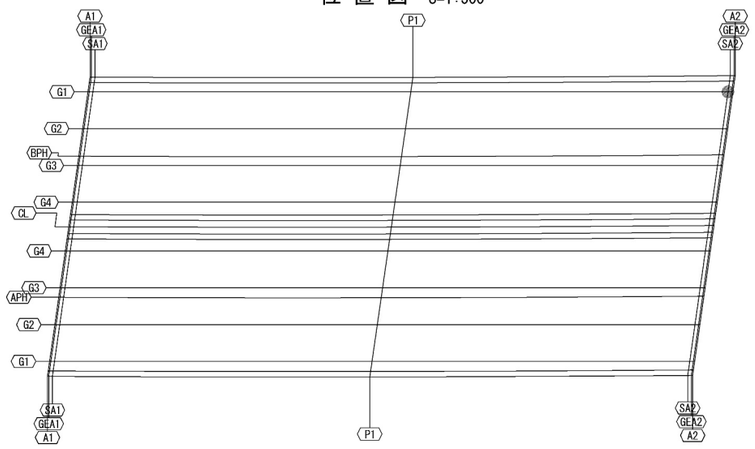
断面図



平面図



位 置 図　S=1:500



支承モルタル補修工 数量表

項　目	単位	数　量			備 考
		下り	上り	合計	
支承モルタル補修工	箇所	1		1	

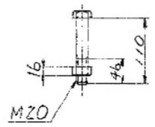
道 央 自 動 車 道 苫小牧川橋床版取替工事			
図面の種類	苫小牧川橋 支承モルタル補修工詳細図（その4）		
縮　尺	図 示	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 北広島管理事務所		

支承補修工図（その１）
錦多峰川橋

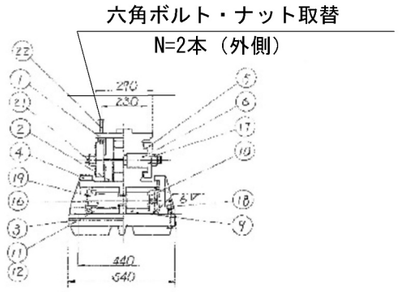
支承補修工　A1

ボルト・ナット詳細図 S=1/10

㉒ 六角ボルト 中 M20×110 4.6
六角ナット １種 中 M20 4



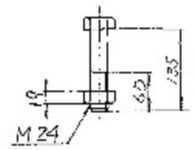
支承詳細図 S=1/30



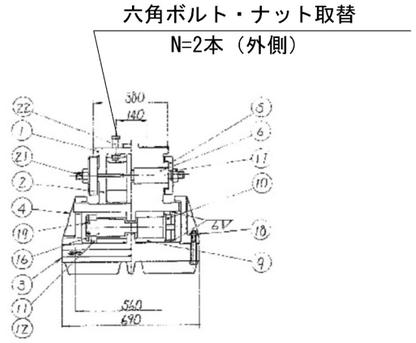
支承補修工　A2

ボルト・ナット詳細図 S=1/10

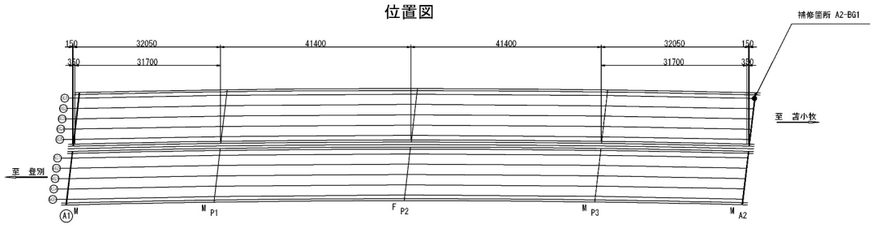
㉒ 六角ボルト 中 M24×135 4.6
六角ナット １種 中 M20 4



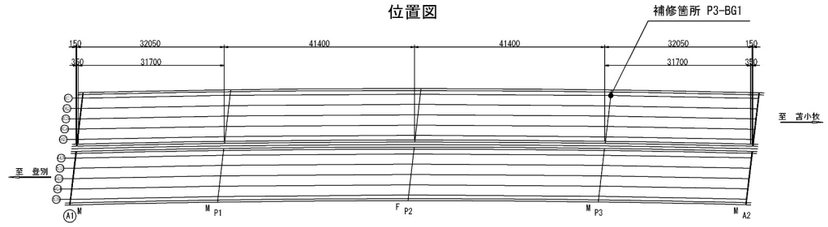
支承詳細図 S=1/30



位置図



位置図



支承補修工 数量表

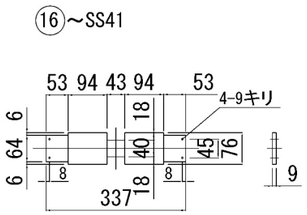
項　目		単位	数量 下り	数量 上り	数量 合計	備　考
支承補修工	A1	箇所	1		1	A2-BG1
支承補修工	A2	箇所	1		1	P3-BG1

道央自動車道 苫小牧川橋床版取替工事			
図面の種類	支承補修工図（その１） 錦多峰川橋		
縮　尺	図　示	図面番号	/
設計会社名	安藤ハザマ・岩田地崎JV		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 北広島管理事務所		

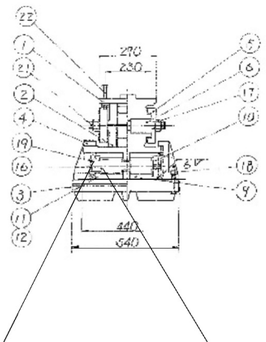
支承補修工図（その２）
錦多峰川橋

支承補修工 B

カバープレート詳細図
S=1/15



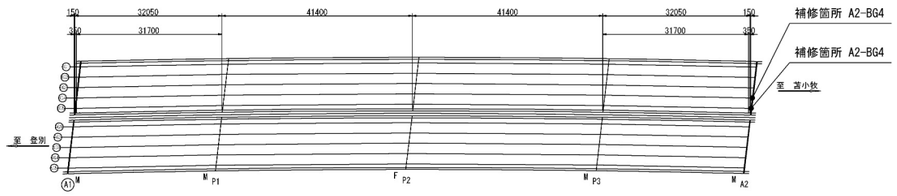
支承詳細図 S=1/30



六角ボルト取替
N=8本（ステンレス鋼）

カバープレート
N=2個（SS41）

位置図



支承補修工 数量表

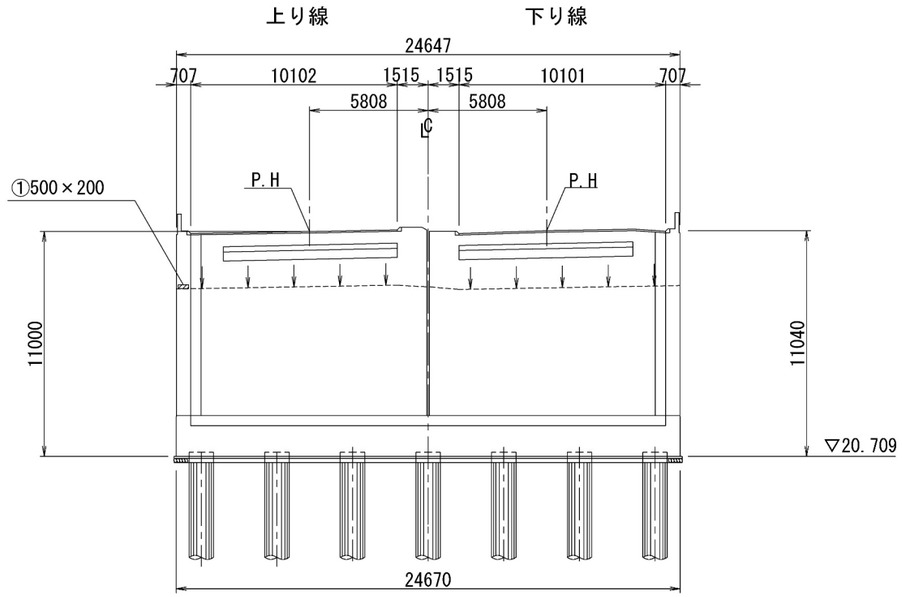
項　　目		単位	数　量			備　考
			下り	上り	合計	
支承補修工	B	箇所	2		2	A2-BG4,A2-BG5

道央自動車道 苫小牧川橋床版取替工事			
図面の種類	支承補修工図（その２） 錦多峰川橋		
縮　尺	図　示	図面番号	/
設計会社名	安藤ハザマ・岩田地崎JV		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 北広島管理事務所		

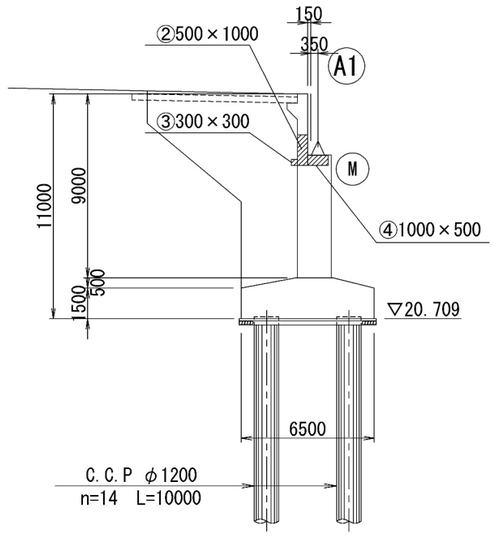
錦多峰川橋　断面修復工図（その１）

A1橋台補修箇所図 縮尺 1:300

正 面 図



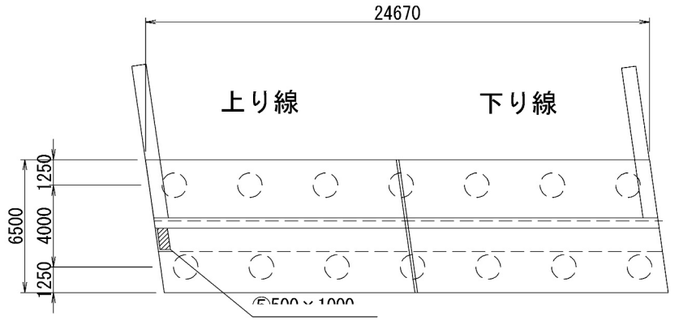
側 面 図（上り線）



補修箇所集計表

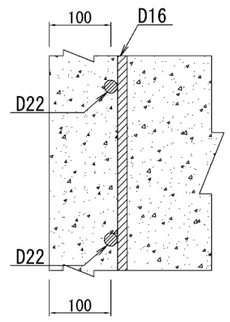
番号	長さ(mm)	幅(mm)	深さ(mm)	防錆処理	箇所
①	500	200	140	有	上り線
②	500	1000	140	有	上り線
③	300	300	140	有	上り線
④	1000	500	140	有	上り線
⑤	500	1000	185	有	上り線
⑥	800	700	135	有	上り線
⑦	400	700	145	有	下り線
⑧	400	600	145	有	下り線
⑨	200	1500	140	有	上り線
⑩	100	800	140	有	上り線
⑪	300	600	145	有	上り線

平 面 図

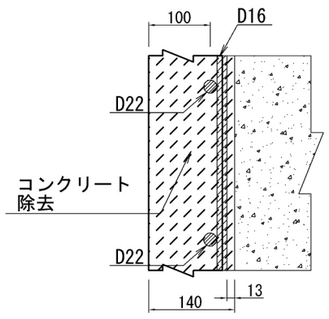


①②③④補修詳細図

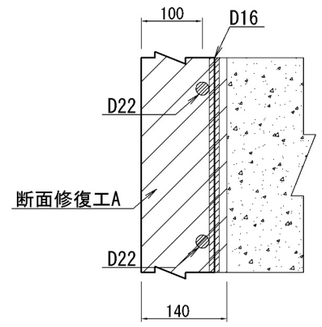
鉄筋位置詳細図
S=1:100



事前処理工詳細図
S=1:100

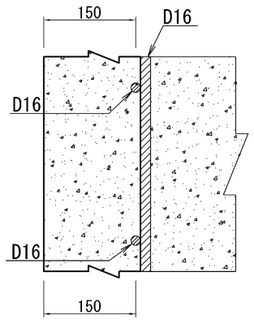


断面修復工詳細図
S=1:100

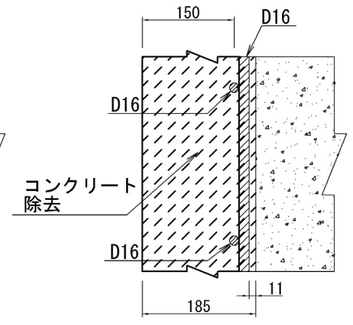


⑤補修詳細図

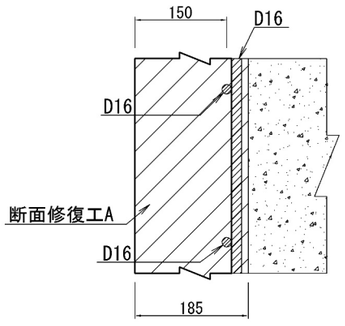
鉄筋位置詳細図
S=1:100



事前処理工詳細図
S=1:100



断面修復工詳細図
S=1:100



断面修復工 数量表

項　　目	単位	数　量			備　考
		下り	上り	合計	
断面修復工 A	L	0.076	0.415	0.491	

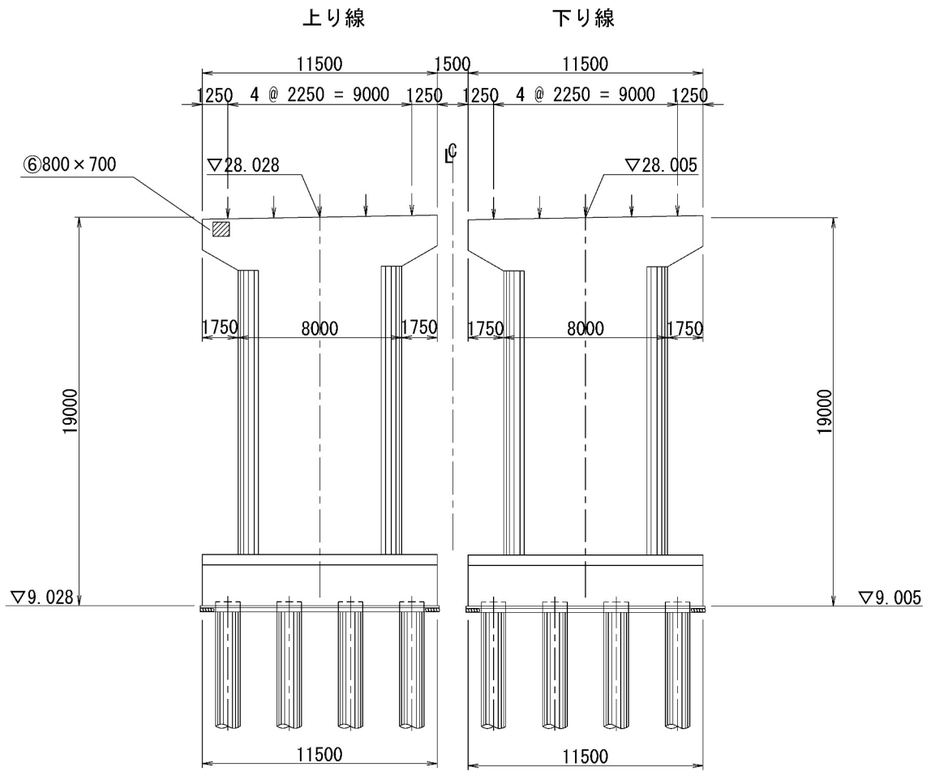
※・補修箇所・範囲は現地確認後、監督員と協議する。

道央自動車道 苫小牧川橋床版取替工事			
図面の種類	錦多峰川橋 断面修復工図(その１)		
縮　尺	図　示	図面番号	／
設計会社名	安藤ハザマ・岩田地崎JV		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 北広島管理事務所		

錦多峰川橋　断面修復工図（その2）

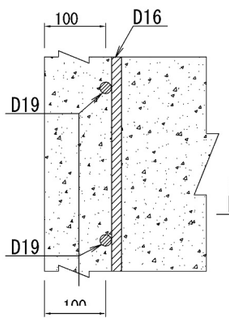
P1橋脚補修箇所図 縮尺 1:300

断 面 図（札幌側）

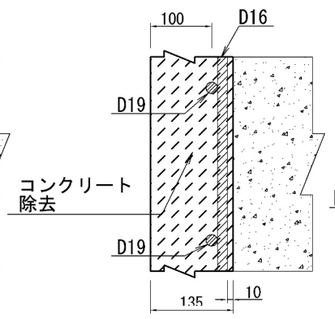


⑥補修詳細図

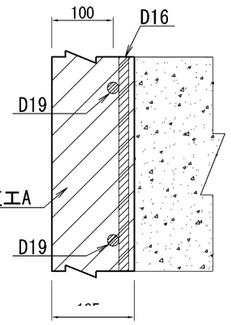
鉄筋位置詳細図
S=1:100



事前処理工詳細図
S=1:100



断面修復工詳細図
S=1:100



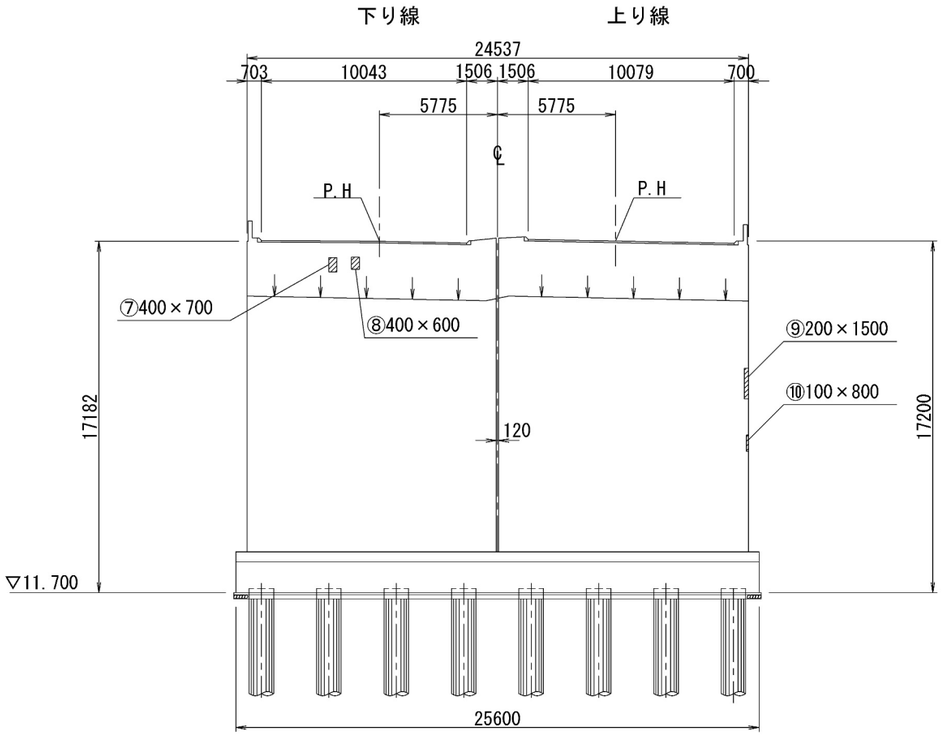
※・補修箇所・範囲は現地確認後、監督員と協議する。

道央自動車道 苫小牧川橋床版取替工事			
図面の種類	錦多峰川橋 断面修復工図（その２）		
縮　尺	図　示	図面番号	／
設計会社名	安藤ハザマ・岩田地崎JV		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 北広島管理事務所		

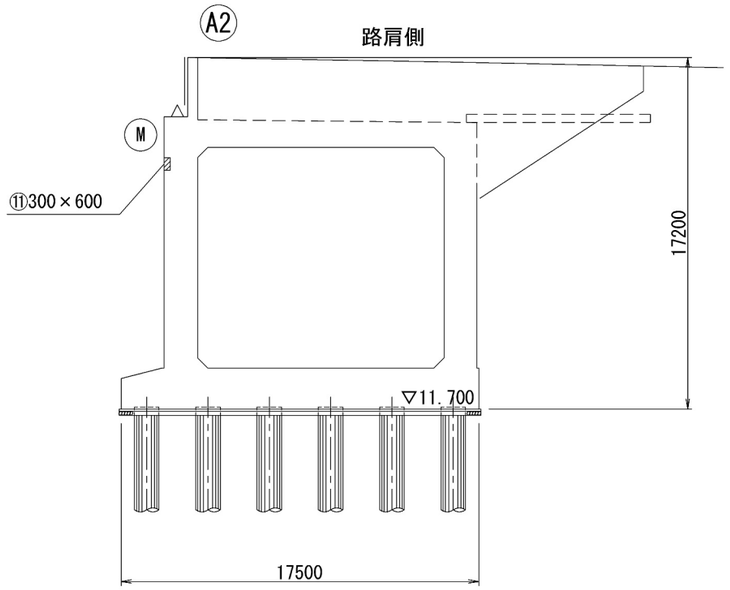
錦多峰川橋　断面修復工図（その３）

A2橋台補修箇所図 縮尺 1:300

正 面 図(上り線)

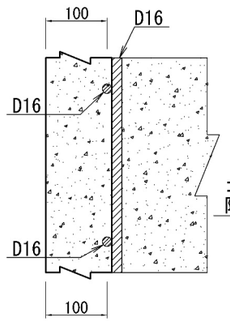


側面図(上り線)

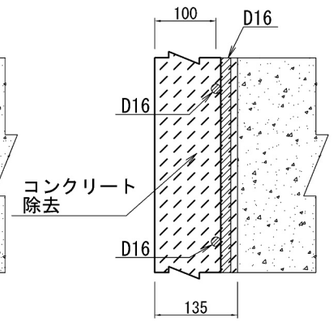


⑦⑧補修詳細図

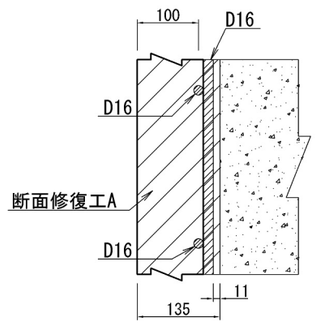
鉄筋位置詳細図 S=1:100



事前処理工詳細図 S=1:100

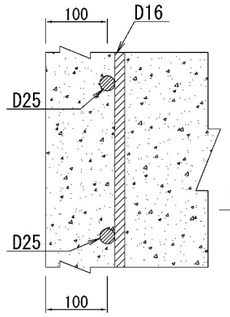


断面修復工詳細図 S=1:100

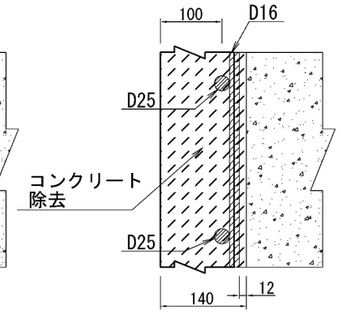


⑨⑩補修詳細図

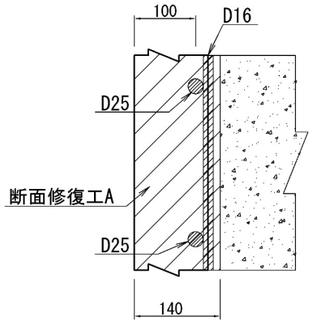
鉄筋位置詳細図 S=1:100



事前処理工詳細図 S=1:100

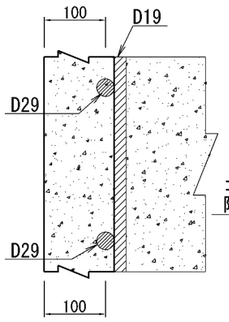


断面修復工詳細図 S=1:100

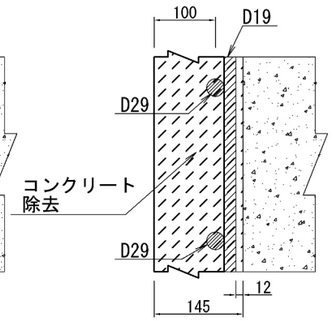


⑪補修詳細図

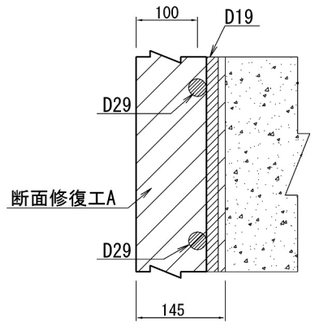
鉄筋位置詳細図 S=1:100



事前処理工詳細図 S=1:100



断面修復工詳細図 S=1:100



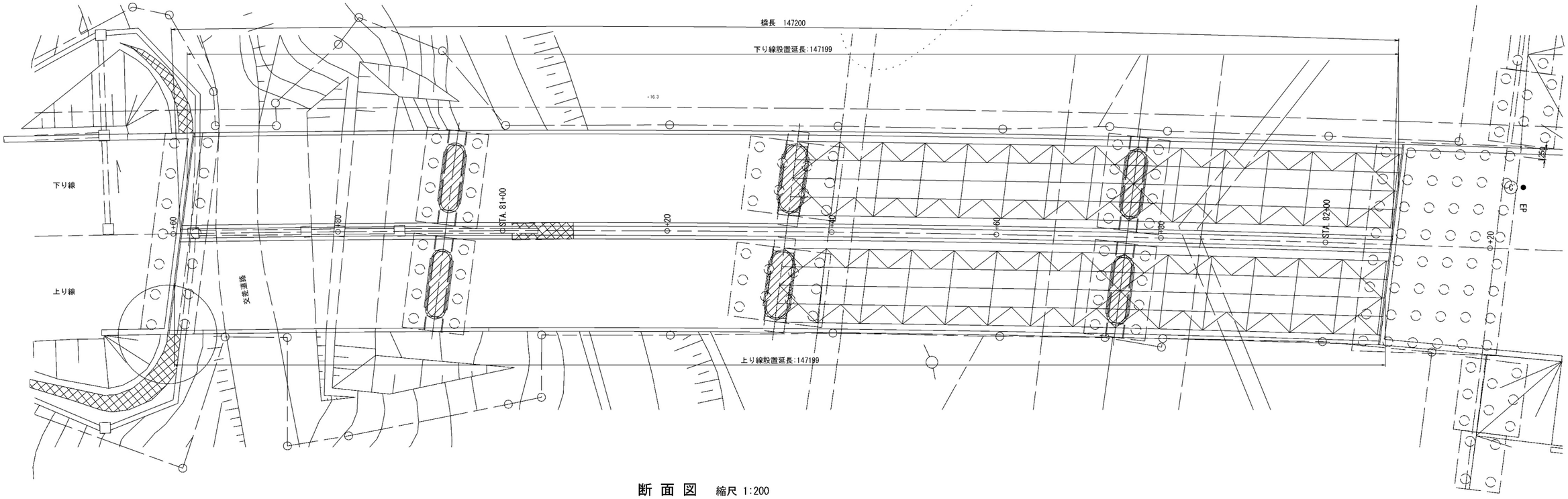
※補修箇所・範囲は現地確認後、監督員と協議する。

道央自動車道 苫小牧川橋床版取替工事			
図面の種類	錦多峰川橋 断面修復工図（その３）		
縮　尺	図　示	図面番号	／
設計会社名	安藤ハザマ・岩田地崎JV		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 北広島管理事務所		

足場工計画図（その1）

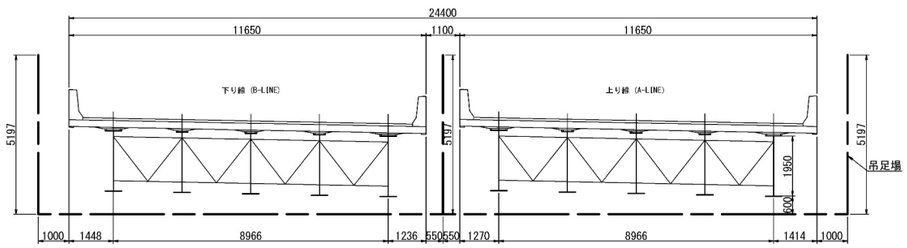
（錦多峰川橋）

平 面 図　縮尺 1:500

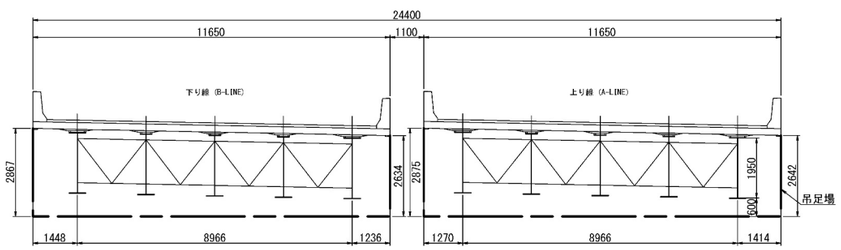


断 面 図　縮尺 1:200

吊足場工（床版取替工）



吊足場工（塗装塗替　第１種素地調整用）

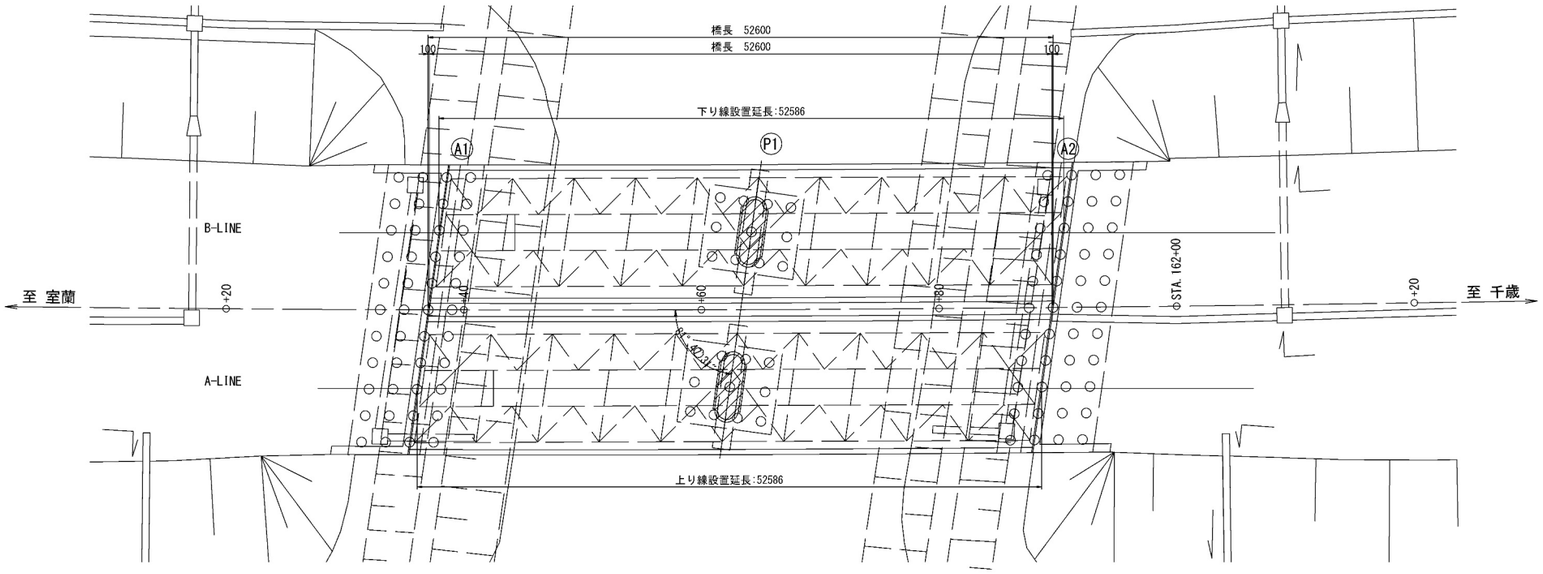


道央自動車道 苫小牧川橋床版取替工事			
図面の種類	足場工計画図（その1） 錦多峰川橋		
縮　尺	図　示	図面番号	/
設計会社名	安藤ハザマ・岩田地崎JV		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 北広島管理事務所		

足場工計画図（その2）

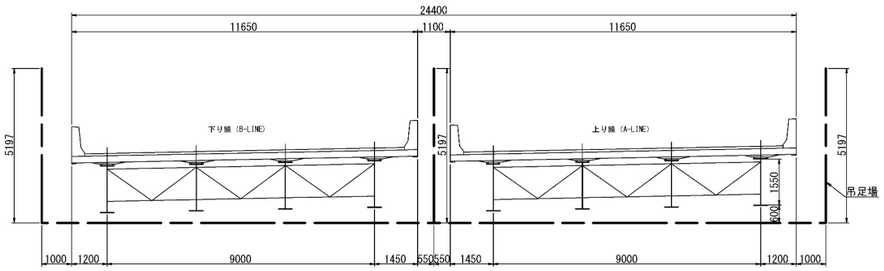
（苫小牧川橋）

平 面 図　縮尺 1:500

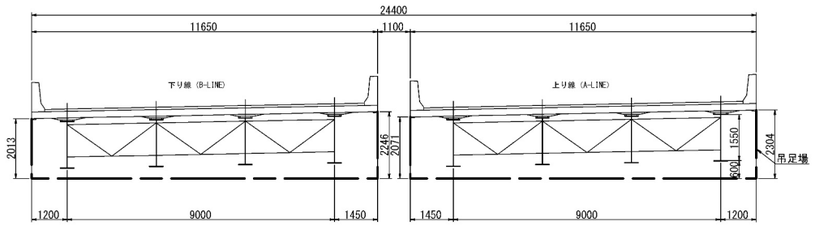


断 面 図　縮尺 1:200

吊足場工（床版取替工）



吊足場工（塗装塗替　第１種素地調整用）

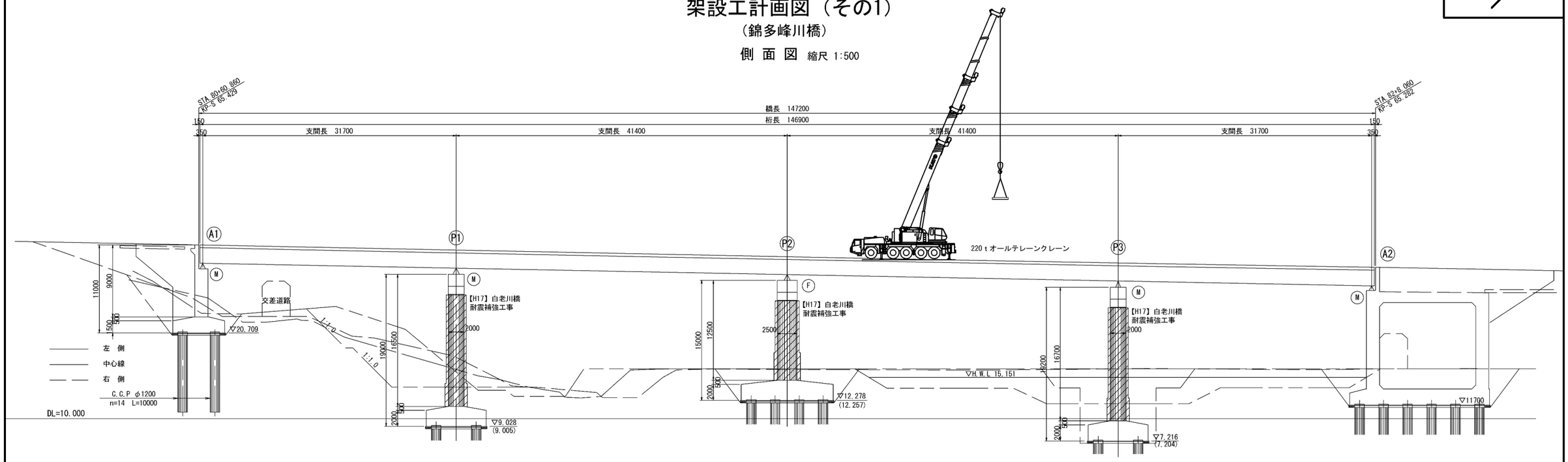


道央自動車道 苫小牧川橋床版取替工事			
図面の種類	足場工計画図（その2） 苫小牧川橋		
縮　尺	図　示	図面番号	/
設計会社名	安藤ハザマ・岩田地崎JV		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 北広島管理事務所		

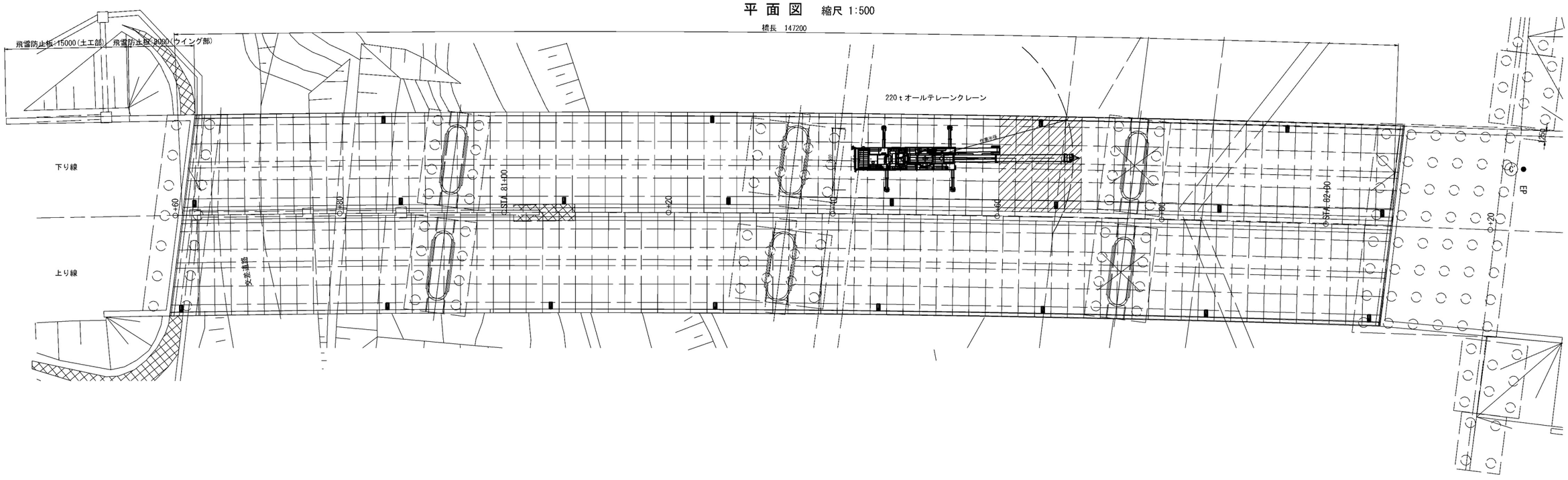
架設工計画図（その1）

（錦多峰川橋）

側 面 図　縮尺 1:500



平 面 図　縮尺 1:500

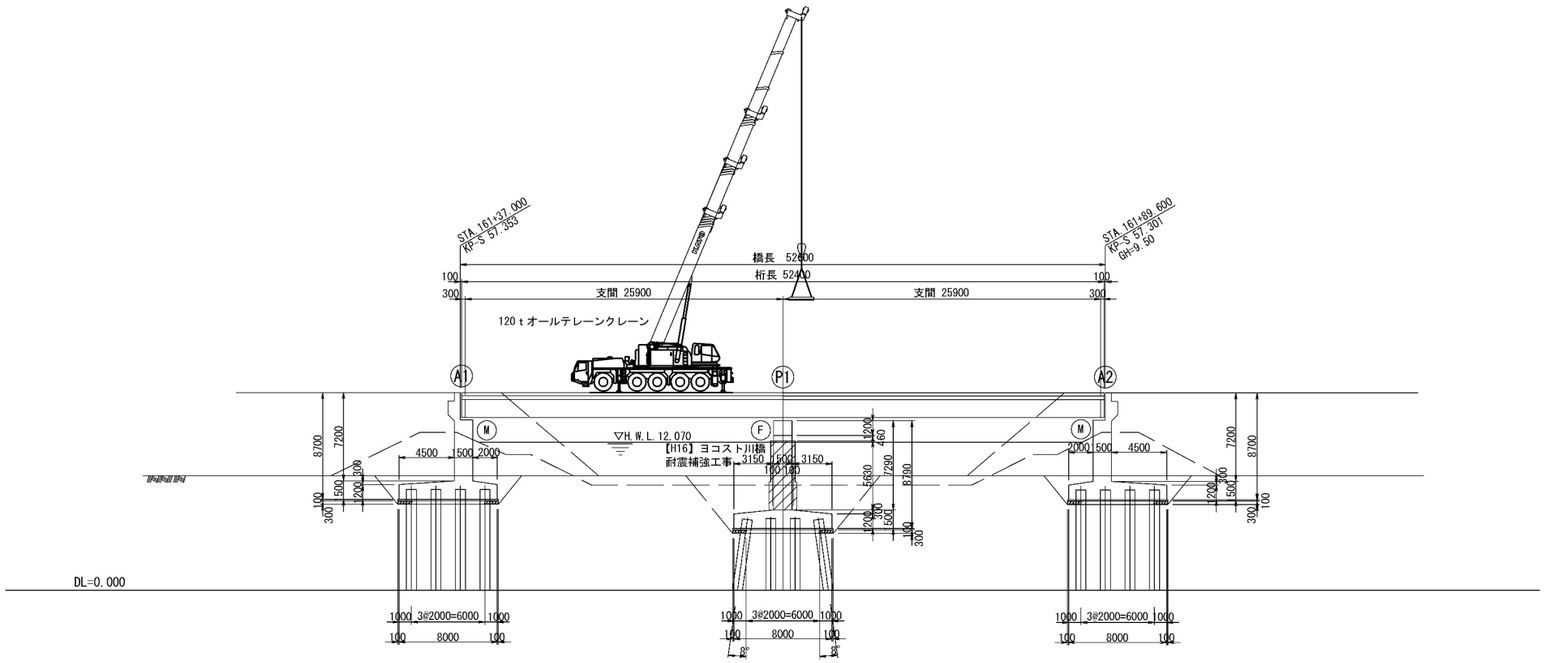


道央自動車道 苫小牧川橋床版取替工事			
図面の種類	架設工計画図（その1） 錦多峰川橋		
縮　尺	図　示	図面番号	／
設計会社名	安藤ハザマ・岩田地崎JV		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 北広島管理事務所		

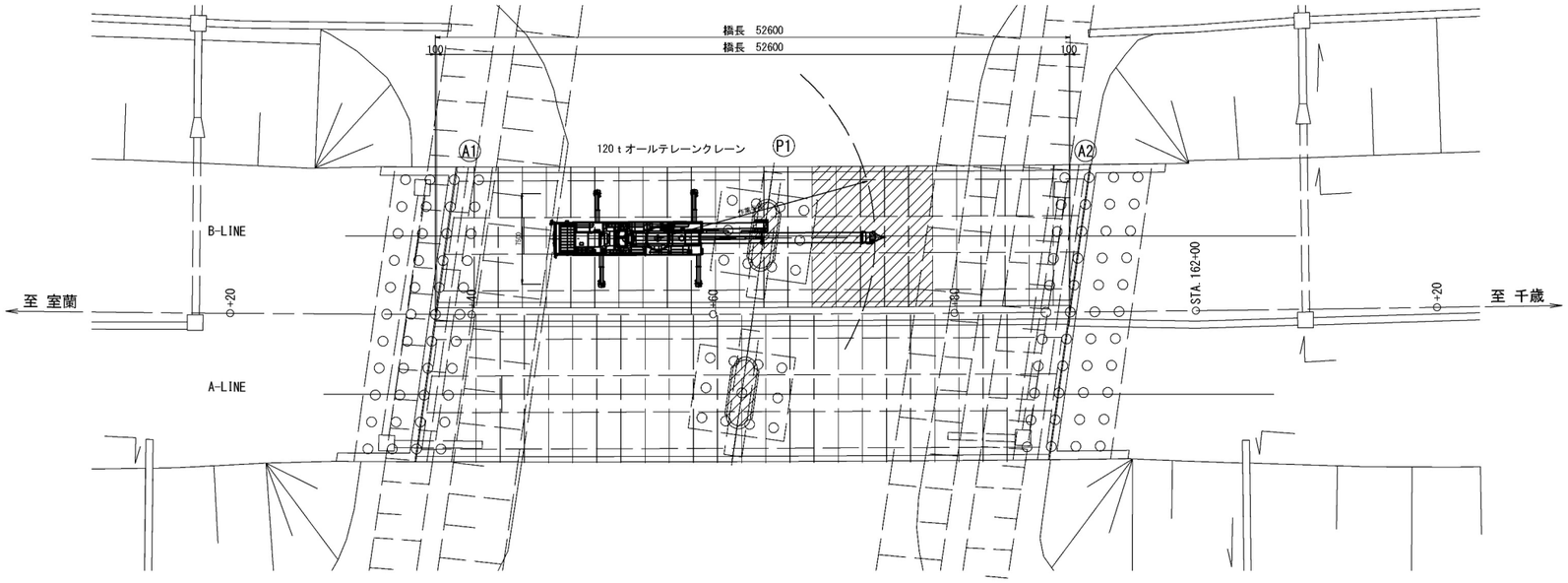
架設工計画図（その2）

（苫小牧川橋）

側 面 図 S= 1:500



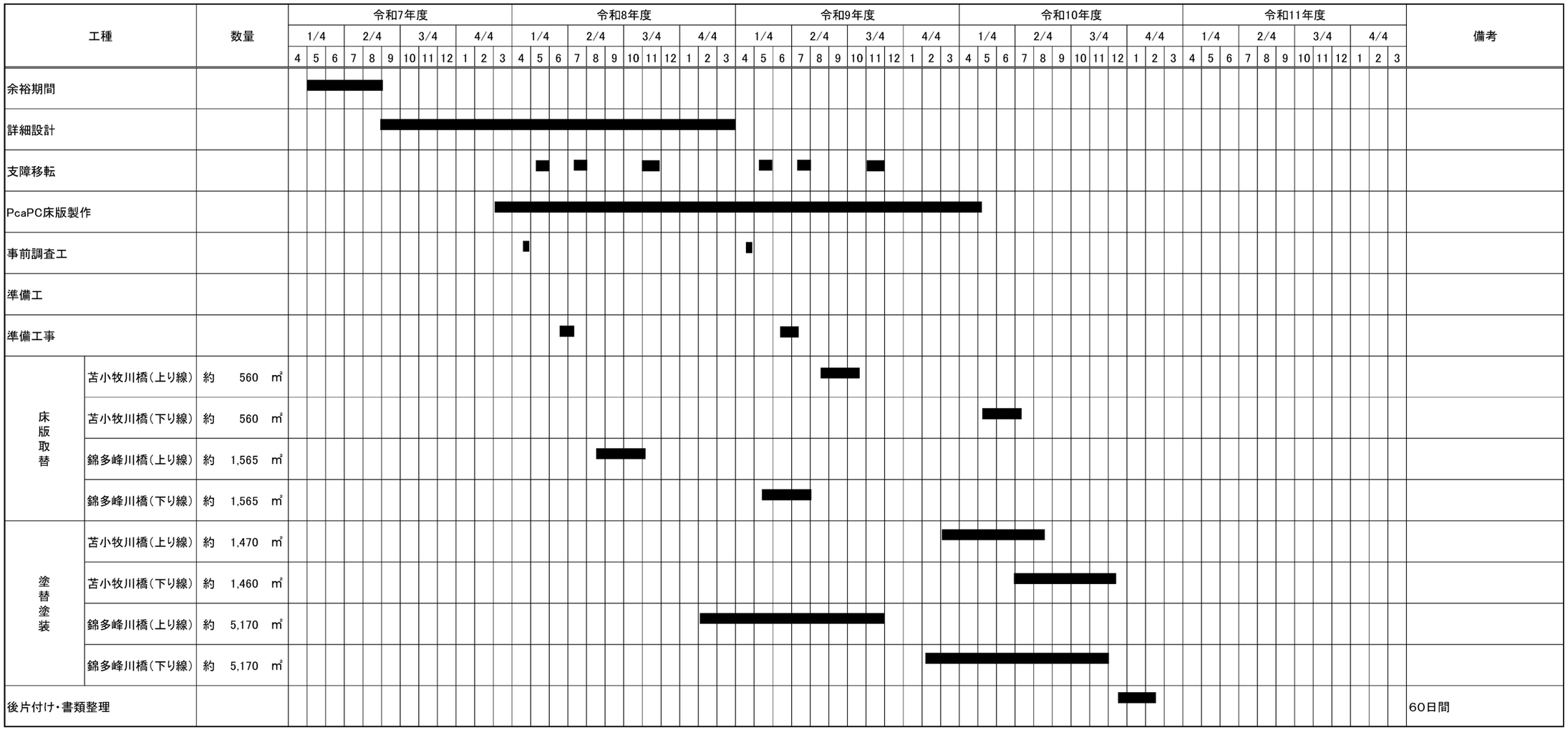
平 面 図 縮尺 1:500



道央自動車道 苫小牧川橋床版取替工事			
図面の種類	架設工計画図（その2） 苫小牧川橋		
縮　尺	図　示	図面番号	／
設計会社名	安藤ハザマ・岩田地崎JV		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 北広島管理事務所		

工事工程表

工種		数量	備考
余裕期間			
詳細設計			
支障移転			
PcaPC床版製作			
事前調査工			
準備工			
準備工事			
床版取替	苫小牧川橋（上り線）	約 560 ㎡	
	苫小牧川橋（下り線）	約 560 ㎡	
	錦多峰川橋（上り線）	約 1,565 ㎡	
	錦多峰川橋（下り線）	約 1,565 ㎡	
塗替塗装	苫小牧川橋（上り線）	約 1,470 ㎡	
	苫小牧川橋（下り線）	約 1,460 ㎡	
	錦多峰川橋（上り線）	約 5,170 ㎡	
	錦多峰川橋（下り線）	約 5,170 ㎡	
後片付け・書類整理			60日間



道央自動車道 苫小牧川橋床版取替工事	
図面の種類	工事工程表
縮　尺	図　示
図面番号	/
設計会社名	安藤ハザマ・岩田地崎JV
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 北広島管理事務所